

海外子女教育

7
2023 No.605

特集2
文学への扉をひらく
ミュージアム

今月の顔
目代 純平さん
チェックフィールド株式会社 代表取締役

受け入れ校紹介
芝国際中学校・高等学校

海外校シリーズ
ニュージャージー日本人学校
シンガポール補習授業校

特集1
愛と命をめぐる
セクシュアリティ教育



わたし輝く。
世界がかわる。



エトワールだけの個性を伸ばす学習プログラム

個性を伸ばす5つのコース

「国際キャリアコース」は語学力と教養を身につけるコースです。ネイティブの先生と日本人の先生の二人担任制で、日常から英語にふれます。「マルチメディア表現コース」は一人一台のiMacを使って、デザイン・イラスト・映像・アニメ・ゲーム・音響分野のクリエイティビティを育むコースです。「ネイチャースタディコース」は自然を学び、園芸や空間デザイン、健康フードの調理や環境問題の解決に取り組みます。「保育コース」では併設幼稚園での実習を通し、必要な知識や感性を身につけます。「キャリアデザインコース」では1年次に基礎を固め、2・3年次には自由選択科目から自分の進路に合った授業を選び、時間割をデザインすることが出来ます。

充実した国際交流プログラム

アメリカやカナダ、イギリス、アイルランドなどの欧米諸国への留学制度をはじめとし、フィリピンなどのアジア圏諸国への短期研修プログラムも人気。年間を通じて、姉妹校から留学生、研修生が訪れる環境でもあります。多彩な交流プログラムを提供し、校内外で他にはない貴重な経験を積むことが可能です。またコースによっては海外研修旅行を実施しており、学校全体で海外経験の場を多く設けています。

オープンキャンパス

要予約

7/23(日) 10:00~
8/27(日) 10:00~
9/ 3(日) 10:00~

学校説明会

要予約

10/21(土) 14:00~
10/29(日) 10:00~
11/12(日) 10:00~
11/19(日)
10:00~ 単願希望者対象
14:00~ 併願希望者対象
11/25(土) 14:00~

個別相談会

要予約

12/ 2(土) 10:30~
2024/1/ 6(土)
13:00~

インターナショナルフェア

要予約

7/30(日) 10:00~
10/14(土) 10:00~

スターライト説明会

要予約

12/ 8(金) 18:00~

入試日程

■帰国子女・転編入試験

12/ 8(金) 筆記/国語・数学・英語(各科目マークシート式)
面接/個人(語学力の確認を含む)

■推薦入試

1/22(月) 面接/個人(語学力の確認を含む)

■一般入試

2/10(土) 筆記/国語・数学・英語(各科目マークシート式)
2/11(日) 面接/個人(語学力の確認を含む)

学校法人 藤華学院

品川エトワール女子高等学校

〒140-0004 東京都品川区南品川5-12-4 Phone : +81-3-3474-2231 (代表)

<https://www.etoile.ed.jp/highschool/>

アクセス JR大井町駅 から 徒歩 6分
京急青物横丁駅 から 徒歩 2分



KAETSU ARIAKE

かえつ有明中・高等学校
国際生教育プログラム



国際生が4人に1人の学校



教育の3つの特色

Deep Learning

Global

Diversity

Honors &

Advanced English Levels

- > Philosophy > Language Arts
- > TOEFL/SAT > After School Support
- > Foreign University Support

2024年度 帰国生入試予定

[中学入試]

Advanced選考

2023年11月19日 午前実施

試験科目 英語筆記・英語作文・英語ペアワーク・日本語作文

※英語の授業は、Advancedクラスへの参加になります。

[中学入試][高校入試]

Regular選考

2023年11月19日 午後実施

試験科目 〈中学入試〉国語・算数

〈高校入試〉国語・数学・英語

※英語は一般的なレベルのクラスへの参加になります。

[中学入試][高校入試]

Honors選考

2023年12月4日 午前実施

試験科目 英語筆記・英語作文・

英語グループワーク・日本語作文

※英語の授業は、Honorsクラスへの参加になります。

※ 学校説明会・入学試験などの詳細は、
ホームページをご覧ください。

広報部
Instagram



帰国生入試
について



かえつ有明中・高等学校

〒135-8711

東京都江東区東雲2-16-1

URL: <https://www.ariake.kaetsu.ac.jp>

e-mail: kikitai@ariake.kaetsu.ac.jp

Tel: 03-5564-2161 FAX: 03-5564-2162

KANTO INTERNATIONAL SENIOR HIGH SCHOOL 関東国際高等学校



世界教室2023 (オープンキャンパス) 10月14日(土)・15日(日)

編入試験に関しては事前にご相談ください。

1 国際的な環境の中で 自分らしさを再発見

現在、KANTOには外国籍または海外滞在経験者の生徒が、およそ1割在籍しています。帰国生のための特別なクラス分けはしていません。日本語が母語でない生徒も多数おり、教室の中では常に日本語や英語、中国語などさまざまな言語が飛び交っています。これまで同じような環境で学んできた友達も、全く異なる環境の友達もたくさんいます。すべての生徒が、育った環境が異なることを「あたりまえ」と考える。それこそがKANTOの大きな特徴のひとつです。

2 これまでに学んだ 言語をさらに伸ばす

外国語を身につけることは、グローバルな規模で活躍する人材にとって欠かせないスキルです。KANTOの外国語科には英語・中国語・ロシア語・韓国語・タイ語・インドネシア語・ベトナム語・イタリア語・スペイン語・フランス語の10のコースがあります。帰国生にとって、学んだ言語をさらに向上させ、大学入試に活かすチャンスです。本校には帰国生レベルの英語授業、海外大学進学を目指すための資格取得授業もそろっています。KANTOは、個々に合った学習の場を提供し、皆さんの将来を全力で応援します。

3 帰国生に対するご相談 お問い合わせください

転編入学試験につきましては、必ず事前にお問い合わせください。なお令和6(2024)年度入学試験に関する方法もさまざま準備しております。あなたに合った入試方法を一緒に考えます。詳しくはお問い合わせください。

学校説明会

体験授業

7月29日(土) 11月11日(土)
8月5日(土)
8月26日(土)

■外国語科 英語コース・中国語コース・ロシア語コース・韓国語コース・
タイ語コース・インドネシア語コース・ベトナム語コース・
イタリア語コース・スペイン語コース・フランス語コース※

■普通科 文理コース・日本文化コース

※令和6年4月新設

ホームページアドレス <https://www.kantokokusai.ac.jp/>
〒151-0071 東京都渋谷区本町3-2-2 TEL.03-3376-2244 FAX.03-3376-5386

海外子女教育

No.605 2023

7



ガーデンズ・バイ・ザ・ベイ
(シンガポール)

*表紙写真
現地校との交流(初等部)
(ニュージャージー補習授業校)

C O N T E N T S

- 2 今月の**顔** 目代 純平さん (チェックフィールド株式会社 代表取締役)
- 4 特集1 **愛と命をめぐるセクシュアリティ教育**
- 13 特集2 **文学への扉をひらくミュージアム**
- 22 連載 **家族／クロスカルチャー**
ドイツで考える家族の生活とキャリア (後編)
- 25 **オススメの一冊**
- 26 ◆**受け入れ校紹介～学校会員ファイル** (244) ◆ 芝国際中学校・高等学校
- 28 連載 **1都1道2府43県めぐり 北海道**
- 29 連載 **JOES Davos Next**
- 30 海外校シリーズ | **ニュージャージー日本人学校**
シンガポール補習授業校
- 34 連載 **校歌の広場** デュッセルドルフ日本人学校
- 35 **聞いてみよう! 子どもの教育** 海外子女教育振興財団 教育アドバイザー 奥田修也
—「お別れ」と「新生活」に向けて、気持ちを整理するためにしておくといことを教えてください。
- 38 **みんなの広場**
- 40 ニュース
- 44 連載 **漫画「なっとうねばじろうシリーズ」** コロンビア

*維持会員企業・団体所属のかたはウェブサイト上 (<https://joes-kaiin.jp/joesportal/>) でも閲覧いただけます。
閲覧にあたって必要となるグループIDは、所属先の企業・団体へお問い合わせください。



公益財団法人

海外子女教育振興財団

海外子女・帰国子女教育の振興をはかるために、海外で経済活動を展開している企業・団体によって1971年に外務省および文部省(現 文部科学省)の許可を受け財団法人として設立されました。それ以来、政府の行う諸施策および維持会員の要望に相呼応して幅広い事業を行っています。2011年4月1日に公益財団法人に移行しました。財団の事業は、おもに維持会員からの会費によって成り立っています。財団のサービスはどなたでもご利用いただけますが、維持会員の皆様には有料サービスを無料または割引にて提供しています。(維持会員一覧表 <https://www.joes.or.jp/kaiin/>)

ITの「ホームドクター」?

目代純平さんは、テレビに「ネット問題評論家・専門家」として登場することが多い。

「メインの仕事は中小・中堅規模の法人に向けたIT全般のコンサルティングと運用管理業務です。数千人規模の大きい会社なら自社内に情報システム部門があつて、社内全体のIT管理やトラブルの対処をしますが、私たちはさまざまなお客様の情報システム部門を担当しているのです」

具体的には?

「現在約一〇〇社のお客様のIT管理やコンサルティング業務を担当しています。ITの用語は難しいことが多いので、たとえば新しくシステムを組みたいと思つても、発注側が仕組みをよく理解していないとシステムを組む側になく伝わらず、見当違いなシステムができあがつてしまうということになりかねません。双方の状況がわかる私たちが間に入って通訳し、コーディネートするわけです」

科学技術はどんどん進化しているが、コンピュータの基本的な仕組み自体はそれほど変わらない面もあるようだ。

「お客様ごとに業種や仕事の進め方も違うので、それぞれのお客様の業務を知ることも重要です。現在、どの業種においてもITを使わずに仕事をすることは難しい時代ですが、何か問題が起こると業務が止まってしまうお客様も多いので、安定したシステムやインフラを設計・管理することがとても大事です。また、私たちの仕事は、小回りが利くことも重要ですし、システムのなかでど



ITの悩みを スピーディーに 解決

もくだい じゅんぺい
目代純平さん

チェックフィールド株式会社
代表取締役

1976年、東京生まれ。父親の仕事の関係で、台北日本人学校中学部で3年間学んだ。帰国後、国際基督教大学高等学校から中央大学総合政策学部に進学し、環境経済学を専攻。大学1年のときにホライズン・デジタル・エンタープライズ(現HENNGE株式会社)の立ち上げに参画。大学4年のときに有限会社チェックフィールドを設立した(2006年、株式会社に組織変更)。2010年、東京都が「eメディアリーダー」に認定。近著に「時短成功! 効率200%UP! スマホ×PC仕事術」(アスカビジネス)がある。



ういうふうには仕事が処理されてきたかを解明し、改善を提案する必要も出てきます」

患者の病状や病歴を把握して適切な治療をしてくれる『ホームドクター』のような話だ。

かならず誰かが助けてくれる

幼いころから、ものの仕組みに興味があった。特に『機械の図解』という学研の図鑑との出会いは、決定的でもあったと言う。

「いつも読んでましたね。それでさまざまな機械の仕組みを徹底的に調べるようになりましたし、写真も好きでよく撮っていました。だから、自分が写った写真はほとんどないんです(笑)。パソコンも小学生のころからFM17とかMSXとか……非常に高価だったので、自宅にはPCがなかったのですが、あちこちで貸してもらって触っていました」

中三までバイオリンを習い、台湾に行くまでは区民センターの少年剣道にも通っていた。「初めて台北に住むことになったときは不安でしたが、行ってみると貴重な経験がいろいろできて楽しかった。日本人学校の友達とはいまでも連絡を取り合っています」

高校は単身で帰国し、祖母の家から通った。「二年次はクラスになじめなくて、部活に没頭しました。毎週オーケストラ部に三日、剣道部に三日……暇があれば、吉祥寺の街を部活の先輩が連れて歩いてくれて(笑)。人に恵まれますよね」

大学二年のとき、大手電機メーカーのインターシップでアメリカに行くことができた。「そのとき次世代無線インターネットを経



スマホやインターネットの安全な使い方などを子どもたちにやさしく話す。



台北から沖縄への修学旅行で。機長とはその後も親交が続く。

験できたのも幸運でした。そこで集まった学生たちと前身の会社をつくり、大学四年のときに、いまの会社を起業しました。「困ったときには、かならず助けてくれる人がいる」というのが実感ですね」

若手スタッフを育てる

ここ数年は、コロナ禍による混乱が続いた。「突然『社員を出社させないように』『テレワークにして』と言われても(笑)。仕事は急増したのですが、人手も機材も足りませんでした。それでもお客様からはいろんな『球』(要求)が飛んできますから、忙しすぎて辞めていくスタッフもいました」

若手スタッフの育成は特に深刻な課題だ。「IT業界でもネットワークの設計ができる人はなかなかいませんが、私たちの仕事はそこを理解する必要があります。社内でのインターネットの歴史的な話をしたり、ドットコムマスター^{*}対策講座のような研修もしたりしています。また、利便性と安全性(Security)という相反する要素を両立させる工夫を身につける必要がありますが、これは現場で体得してもらおうしありません。とても手間がかかりますが、コツコツ行っています。ただ、そういうニッチな市場なので競合する会社も少ないのですが……(笑)」

最近、小・中学校等に招かれて、子どもや保護者に「安全なスマホ、インターネットの使い方」の講演をする機会が増えた。

いまや困っている人を助ける側に立つ。

(取材・文 小山和智)

^{*} NTTコミュニケーションズが実施しているインターネットの利用拡大を目的としたICTスキル認定資格制度。

愛と命をめぐる セクシュアリティ教育

この特集は、編集部女性スタッフの「性教育はとても大事なことなのに、時代もあってか私はきちんと教わらずにきてしまった」という述懐から始まった。元帰国生でもある彼女は、いまは二人の母親でもある。「無知がゆえに気づくことができなかつた病気のこと、そして大人になって初めて知ったことが多くて、とても怖い思いをしました」と言う。

性教育ということば自体、かつての日本では「純潔教育」ということばが使われていたり、最近では「セクシュアリティ教育」と呼ばれていたりする。地域によって、文化や宗教によって、さまざまな考え方や意見があるテーマだが、この特集はまず「親子で話し合っかけ」にしてほしいと考えた。そのために、世界各国に住むかたがたに体験談や質問を募り、十数件の回答をいただいた。また監修者として小貫大輔先生に協力を仰ぎ、これらの回答にコメントをいただいた。

読者の皆さんのご家庭で、素直に、誠実に、率直にさまざまな会話が行われることを望んでいる。

取材・文 古家淳



■監修者プロフィール

おぬきだいすけ

小貫大輔先生

東海大学国際学部教授、日本性教育協会運営理事。ジェンダーとセクシュアリティの教育が専門で、保護者や高校生・大学生などに向けたワークショップを頻繁に開催。NHKテレビなどへの出演も多数。

かつて十二年間にわたりブラジルでエイズ予防や自然分娩推進などのプロジェクトにかかわり、帰国後は日本国内に住むブラジル人をはじめとした外国人の子どもたちの支援にも携わってきた。

国際的なガイドライン

この特集では国際標準ともいえるガイドラインが存在している「セクシュアリティ教育」ということばを使う。

まずはユネスコ（国際連合教育科学文化機関）が編集した「国際セクシュアリティ教育ガイドライン」——科学的根拠に基づいたアプローチで、二〇一八年に出た改訂版が日本語や英語など十三カ国語で無償公開されている。ここでは初等教育から中等教育まで（五歳から十八歳以上の子どもたちに向けた「包括的セクシュアリティ教育」が、八つのキーコンセプトに基づいて提示されている。

もう一つは二〇一〇年にWHO（世界保健機関）ヨーロッパ地域事務所とドイツ連邦健康教育センターが共に発表した「ヨーロッパにおけるセクシュアリティ教育スタンダード——政策作成者、教育・保健関係当局および専門家のための枠組み」で、こちらは〇歳児からのセクシ

アリティ教育を提唱、英語やドイツ語、フランス語、スペイン語など十四カ国語版が無償ダウンロードできる。

いずれも「健康と幸せ (well-being) のための命と性の教育」を受けることは子どもの基本的な権利であると唱えている。

ユネスコでは世界の五十カ国を対象に包括的セクシュアリティ教育がどのように実施されているのかも調べていて、最新版では表のようになっていて、

包括的セクシュアリティ教育と法制度

- 国の法律で実施を定めている……20%
- 教育方針のなかで言及している……64%

包括的セクシュアリティ教育の学校での実施

- 初等教育で義務化している……68%
- 中等教育で義務化している……76%
- すべての公立学校で義務化している……87%

* 1 <https://unesdoc.unesco.org/ark:/48223/pf0000374167>
これは日本語版のURLだが、ここから他の言語にもアクセスできる。

* 2 <https://www.bzga-whocc.de/en/publications/standards-for-sexuality-education/>

* 3 <https://www.unesco.org/gem-report/en/cse-country-profiles>

ユネスコによる8つのキーコンセプト：

- 人間関係
- 価値観、人権、文化、セクシュアリティ
- ジェンダーの理解
- 暴力と安全確保
- 健康とウェルビーイング（幸福）のためのスキル
- 人間のからだと発達
- セクシュアリティと性的行動
- 性と生殖に関する健康

小貫先生による「メトロマップ」から。

ユネスコの「包括的セクシュアリティ教育」の8つのキーコンセプトをそれぞれ鉄道路線に見立て、そのエッセンスを駅名などとして示している。

（この「メトロマップ」を入手したいかは、目的と用途を明示のうえ、小貫先生にメールしてください。

宛先：bj.daisuke@tsc.u-tokai.ac.jp)

0歳からの性教育

【事例】

性教育は何歳から始めたらよいのでしょうか？ 私は「何歳のときから」というのも大切だと思いますが、子どもの精神の成長に合わせて説明の仕方等が変わる、変えないといけないと思っています。そういった調査などが行われているのに興味があります。

(ハンガリー、現地校、十一歳)

※()内は滞在国内、子どもが通う学校、子どもの年齢等



WHOによるヨーロッパの『スタンダード』では0歳からの性教育を提案しており、日本語で書かれた『0歳からはじまるオランダの性教育』(リヒテルズ直子著、日本評論社)という本も参考になります。もちろん0歳の赤ちゃんにいろいろな知識を教えるというわけではなく、まずは親自身が偏見やタブーを取り除き、家

まずは自然でオープンな雰囲気



庭の中に自然でオープンな雰囲気をつくることから始めることになります。赤ちゃんが生まれたときからスキンシップを通して人とふれあう喜びを育み、何についてでも話し合える土壌をつくっていくということですね。また、子どもに快・不快の違いを理解させ、イヤなことにはイヤだときちんと伝えるように育てるのも、0歳からの性教育です。

「子どもの成長に合わせて説明の仕方が変わる」というのは、まさにそうすべきであって、ユネスコの『ガイドライン』でも子ども

の成長に合わせて同じテーマを繰り返し提示する「スパイラル・アプローチ」が尊重されています。たとえば「友情、愛情、恋愛関係」については、五〜八歳では「愛情はさまざまな方法で表現できることを認識する」、九〜十二歳では「成長するなかで自分の友情や愛情を表現する方法が変化することを省察する」、十二〜十五歳では「愛情、友情、夢中になるといった感情と、性的魅力を感じることを区別する」、十五歳〜十八歳以上では「適切な方法で親愛や愛情を表現する」といった具合です。

赤ちゃんの「出口」

【事例】

子どもが小さいとき、「なんで結婚したら赤ちゃんができるの？赤ちゃんってどうやってできるの？」と聞かれました。

(小学四年生まで日本の公立小学校。現在はアメリカの現地校で小学六年生)



「赤ちゃんはどこから来るの」あるいは「Where Do Babies Come From」というのは、三歳から五歳ぐらいの子どもに特有の質問だとわかります。世界各地で絵本のタイトルになっているほどユニバーサルな疑問です。自分や友達に弟や妹が生まれるなど、周囲に妊婦さんが多い世代だからなのか、この時期に自分の起源についての根源的な問を考えるようになるのか、いずれにしてもこの質問が出たら性教育のビッグチャンス

です。

この質問が出たら率直にほんとうのことを話してあげてください。子どものファンタジーを否定する必要はまったくありません。世界中にかくや姫や桃太郎や親指姫のようなお話があり、子どもはそういうお話が大好きです。私の娘は「神様の国から来た」という記憶を語ってくれたものです。それは、子どもの魂の起源の一つの真実であり、肉体の起源のお話となんら矛盾するものではありません。子どもはなんの偏見もなくどちらも自然に、同時に受け入れてくれるものです。

ところが肉体のことを話そうとすると、そもそも女性の性器のことを何と呼ぶのか、というところからつまずくことがあります。男の子には「おちんちん」という全国共通の呼び名があるのに、女の子の場合は安心して使えることばが見当たりません。これは外国語でもよく見られる問題で、結果として女性を抑圧するメッセージになっていきます。たとえばお風呂で母親が女の子に「〇〇をきれいに洗いなさいね」と言うとしたら、〇〇の部分は何と言っているのでしょうか？ これをちゃんと言える

ようにすることは、女性が自分の性を自分で管理するための第一歩でもあります。従来「われれめ」「おまんこ」「あそこ」などさまざま表現が使われてきていますが、最近では「おまた」ということが多く使われるようになっていて印象があります。

【参考】：<https://www.nhk.or.jp/minplus/0029/topic1/0.html>



【事例】

入浴中、小学二年生の長女が「どうやって入れるの？」と。凸凹の形を例に、ママの体を見せながら、「ここに、種を入れるよ」と答えました。

(アメリカ、現地校)



赤ちゃんが生まれてくるときの通り道と、お父さんの種が
お母さんの体の中に入っていくときの入り口は、双方の「命の通り道」なんです。子どもの年齢

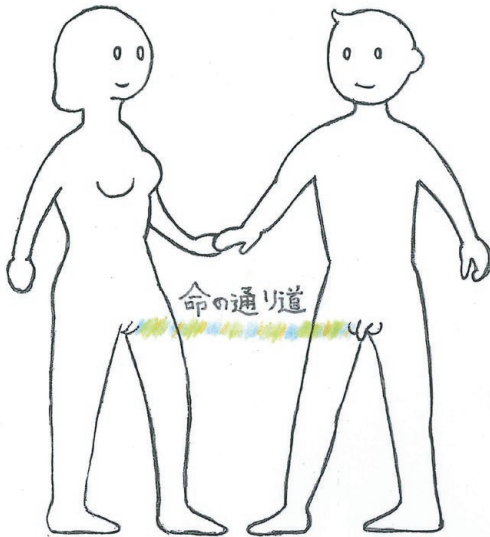
によっては、そのことを伝えるだけで十分なはず。小さな子どもは解剖学的な説明を期待しているわけではないからです。大切なのは「何でも聞ける・話せる」という親子の関係をつくることです。よく絵本のことを聞かれますが、絵本によっては性交を描いたものもたくさんあって、小さな子どもはそういう本も大好きなものです。絵本は基本的にセックスのことを愛情のあるハートフルなイメージで描いていて、親としても安心して読み聞かせできるものが多いと思います。自分のメガネにかなう本を自分の目で探してみてください。

三歳から八歳くらいまでの年齢では性についてネガティブな意識を持っている子どもは少なく、「セックスは素敵なこと、大切なこと」と理解させるチャンスです。逆にこうしたことは親密な人としか話さない話題な

のに、最も親密な親にも逃げられてしまうと、「こつこつ」とも話してはいけないのだ」という意識だけが子どもに伝わってしまいます。

性のことを家庭で知る機会がなかった子どもは、のちに友達やインターネットから知識を得ることになります。そうしたものに美しいイメージはなく、危険な情報も少なくありません。

日本の学校では、小学校の高学年で生理についての授業が行われます。しかしその授業はしばしば唐突で、駆け足でいるんなことをカバーすることになりがちです。



詳しいことは何もわからなかったという人が多いのはそのためです。

しかも場合によっては女子だけ集められて、強い緊張感のなかで授業が行われるので、子どもには「男子には隠さなければならぬこと、汚いこと、イケナイこと」という印象が残ってしまう場合があります。

中途半端な授業で、自分が生まれてきたのは親がイケナイこと(汚いこと)をしたからだだったという印象を受けて、「シヨックだった」という大学生もいます。

【事例】

息子が六年生のときに、男性の器官と女性の器官と子どもができる仕組みの説明があり、生理など思春期の体にかかる変化についてのセッションがありました。基本的には思春期対応を重視し、生理用品の機能などについても詳しい説明があったようで、性交については生物学的な説明。コンドームや避妊についても触れたようです。女の子の一部はきゃあきゃあ言っていたようですが、当時の担任の先

生はベテランの女性で経験豊富、どんな反応にも動じないユーモアにあふれた対応だったようです。たとえばタンポンの実物を水に浸して、どのくらい吸収力があるかを見せたいので、その濡れたタンポンを子どもたちに向かって投げる！とか。数分間は教室中、濡れたタンポン投げで盛り上がったらしいです。

(イギリス、現地校、現在十三歳)

【事例】

アメリカで教鞭を執っていたとき、ある日本人のお母さんから「困っているのを助けてほしい」と言われました。娘さん(私の生徒のひとり)が家族写真を見て家族の顔が似ていることに疑問を持って質問したそうです。お母さんはDNAのことを説明しましたが、娘さんは「DNAのことなら知っている。実際にどうやって精子と卵子がまざるのかを知りたい」と言ったので、私に説明してほしいと頼まれました。私は具体的な話もしていいか許可を取り、

実際に父親のDNAはこういうふうな性交を通して母親の体内に入ると説明しました。娘さんがとつても納得して帰っていったことがあります。

(アメリカ)

男の子との会話

【事例】

息子は小さいころからいろいろ知りたがり屋なのですが、五歳か六歳ごろに、たしかお風呂に入ったあとで、自分の陰囊を指さして「何が入っているの?」と聞いてきたことがあります。「タマタマ」と答えると、「それには何が入っているの?」と。あれ、もうこういう話なのか、思ったより早かったなあ……と思いつつ、「赤ちゃんのタネ」と答えました。本人は、「ひえええ」とびっくりしていました。私は追い打ちをかけるように、「そのタネが、女の人が持っている卵とくっついて、赤ち



ゃんができるんだよ」と説明。これは私も深い考えとか方針があったわけではなく、たんにその場で口をついて出てしまったことなのですが、息子が科学好きなので、たぶん「事実」を言うておかないと納得しないだろうなという気がしたというのがあります。あと、リラックスした雰囲気です、笑いながら……という状況もよかったですかなと。

(イギリス、現地校、現在十三歳)

【事例】

息子が小さいときから私（母）が生理になると普通に生理痛でつらいと言っているから始まり、なぜ生理があるのか（赤ちゃんの部屋になるけれど、赤ちゃんがでなければ部屋はいらないので流れ出てしまう）など話していました。また小学校低学年まではいっしょにお風呂に入っていた



ましたので、体のこともホルモンなども含めて必要に応じて話していました。どこまで理解していたのかどうかわかりませんが、いざ実際に学校で習ったときや友達から話を聞いたときに、息子の頭の中であつたのではと思います。

初めてガールフレンドができたときは、夫に避妊の話をしてもらいました。私からは好きな女の子ができたこと、またその子も息子のことを好きなことは素晴らしいことであり、キスその他の性的なかわりを深めたいくなるのは人間としてごく自然なこと、と話しました。さらに自分が出たとしても、彼女がしたくなかったら無理やりは絶対にいけないというようなメンタルなことを話しました。つき合うということは、性的なことだけでなくつねに相手へのリスペクトが必要になってくるということです。

（ハンガリー、六年生までは公立、七年生からはユダヤ系の私立高校に編入）

お父さんの役割



男の子についての二つの事例、いずれもふだんから親子でよい話し合いができていたことがうかがえて、いずれも素晴らしいと思います。ハンガリーの事例ではお父さんもそうした会話に加わっています。ご夫婦が互いに思いやりとリスペクトを持ち、しっかりと模範になるような生き方をしていることが、子どもにとってはなよりの教育になります。

お父さんのなかには、子どもの性とか体のことは妻に任せておけばいいと思っている人もいられるかもしれませんが、そもそも仕事の関係でお父さんとゆっくり話す機会が持てない人もいられるかもしれません。でも、そういう状況に置かれた父親こそ、意識して子どもと親密な関係を築く努力が必要ではないでしょうか。子どもはあつという間に大きくなってしまいます。家族で親密なことを話すとき、いつもお父さんだけ仲間に入れてもらえ

なかったら、誰にとっても残念なことではないでしょうか。

お母さんには説明しづらいかもしれないテーマに、男の子の性器の衛生のことがあります。日本では、亀頭と包皮について昔から誤った情報が広がっているため、お父さんも正しい知識を学んでから教えてあげてください。基本は、包皮がむけるようになったら子どもが自分でむいて自分で中身（亀頭）を洗うこと。洗ったら決してむきっぱなしにしない（もとのように亀頭を覆った状態に戻しておく）ことです。

*4 亀頭と包皮、特に包皮については日本の成人男性のなかに大きな誤解が広がっています。詳しくはこちらをご参照ください。

https://www.jase.faj.or.jp/jieyo/journal/sekiyoiku_journal_201910.pdf

プライバシーも大切に

【事例】

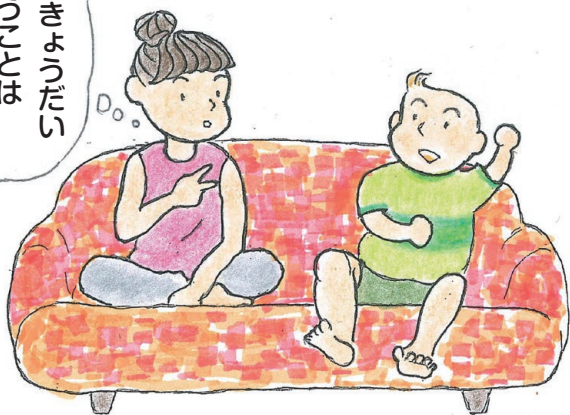
何回セックスしたの？（セックスで子どもができることは知ってるので踏み込んでき

ましたが、回答に困りました。「それはプライバシーだから「ノーコメント!」で押し切りましたが」

(アメリカ、現地校の六年生と
中学二年生)



もしかしたら、お母さんが回答に困ったのとは違う意味の質問だったかもしれません。「赤ちゃんはセックスでできる」と知っている子どもは、きょうだい



2人きょうだい
というごとは
2回セックスをした
というごとは
どういふかなあ

人数と同じ回数だけ親がセックスしたと思いついでいることも少なくありません。「いつセックスしたの?」という質問も多く聞かれますが、この質問も、「赤ちゃんが生まれる何カ月(何年?)前にお父さんとお母さんはセックスしたの?」という意味であることが多いようです。

ただ、このお母さんの「プライバシーだからノーコメント!」という回答が素晴らしい。お子さんが質問したこと自身を否定するのはなく、セックスは親密で大切なことで、人の気持ちを尊重するべきことだと伝わったのではないのでしょうか。性にまつわるものが「恥ずかしい」という感情をもたらすのは当然です。すべてをあからさまに語ればいいというものではなく、繊細な心の動きを理解する力を養うことも大切です。

思春期を迎えた子どもを持つ親からは、「子ども部屋に入ったら子どもが自慰をしているところを目撃してしまった。どうしたらいいでしょう」という相談を受けることがあります。大学生たちに聞くと「何も言わずほっておいてほしい」という回答が圧倒的です。見られたのはわかっていけるけれど、

叱られるのはもちろん、謝られても困ると言うのです。それよりも子ども部屋にカギをつけてほしい、子ども部屋に入るときはせめてノックをしてからにしてほしい、子ども部屋の中に何が置いてあるのか、何をしているのかについては知ってほしくない、という声が上がります。子どものプライバシーを尊重してほしい、これはお互いさまだから、親にもルールを守ってほしいという声です。まさにその通りで、プライバシーを侵害されたら大きな声で苦情を言うべきなんです。

グッドタッチと バッドタッチ

【事例】

コロナ禍でふれあいをなくした子どもたちに、他人との境界を学ぶというところで、まずは男の子だけのグループ、女の子だけのグループと分けて、体を使って押し触れたりする遊びをしていました。いまは男女まざったグループでの体験が始まるところです。

触れるという体験をすること、そして他人の境界と自分の境界を確かめること。そういう体験を経て本格的な性の教育をしていく、という流れのようです。

(ドイツ、シュタイナー学校、
小学三年生)

【事例】

Good touch/bad touch から始まり、自分の体と友達の体の境界、人を尊重し大切にすること、無理強いしないことなどを学び、次いで体の部分の名称など学ぶようです。(アメリカ、シュタイナー学校、
小学二年生)



この授業はコロナ禍で互いの体に触れる機会が極端に少なくなってしまう子どもたちが教室に戻ってきて行われたもののようですが、互いの体に触れてどのように感じるか、どうしたら気持ちよくなって、どうされたらイヤなのかという感覚を確かめ合っています。そういう快と不快の境界を



親子でも
グッドタッチ

自分の体で知り、相手にも同じような境界があること、また自分と他人の違いを学ぶことには、大きな意義があります。

近年、「大声でノーと叫ぶ」ことを教えることが強調され、もちろんそれは大切なことですが、グッドタッチの素晴らしさを否定することになってはいけなく感じます。自分の体と感覚を大切にしながら、タッチすることも大切だと伝えたいものです。障害者向けの性教育を実践している先生から伺ったのは、まず「気持ちいい」という感覚を知ってもらえるように、温めたタオル、冷やしたタオル、足湯、マッサージなどを体験してもらおうです。

【事例】

外国人と結婚することになり、日本を出てフランスへ発つときに、母と父に思い切りハグをしました。そして思いました。こうやってほしかったんだ、と。もつとふれあいたかったんだ、と。それから、一時帰国するたびに思い切りハグをしています（父母は違和感を抱きつつも許容してくれています！）

フランスではハグやビス（頬にするキス）は日常茶飯事なので、子どもも大人を見てみたいときに自然にできるようになりました。

（フランス、子どもは公立の幼稚園年少組三歳）



これもグッドタッチの一例ですね。親子でもグッドタッチを積み重ねて、まさに「ふれあい」を深めていただきたいと思います。

一方でバッドタッチについて学ぶことは、自分や他人のプライベートゾーンを尊重し、その安全を守ることもつながります。

先ほどのドイツからの回答にはもう一つ事例が書かれていて、こちらは「ノーと言ったことの大切さ」に触れています。

【事例】

昨年末、通りすがりの車から「乗せていくよ」と下校中の子どもに声をかける不審者の情報が出されたときに、警察と学校から指導がありました。とにかく大事なものは子どもに自分ができることを伝えることで、くれぐれも子どもを怖がらせたり、大人がパニックになったりしないようにということでした。子どもに恐怖心を植えつけることがもつとも危ないので、落ち着いて、子どもがそのときにすべきことを子どもに教えること。そして大人はそれが可能だという態度を見せるように指示されました。つまり子どもたちは自信を持って逃げる、助けを求めればいいのか、ということを学んでいたように思います。ノーと言う態度、さらにそれが子どもにもできるということを教えていました。

「まがまが」
性的志向

【事例】

小学五年生のときにLGBTQ+などについて学ぶセッションがあり、息子によると、概略としては「自分自身であっていい。他人が違ってもそれを認め、いじめたりしない」という話だったそうです。政府としての方針はこちらにも情報があります：
<https://educationhub.blog.gov.uk/2023/03/10/what-do-children-and-young-people-learn-in-relationship-sex-and-health-education/>

LGBTQ+については、ロンドンでは身近な話です。息子のクラスには、「お父さんがふたり」という同級生もいました。学年でひと組だけだったので、入学当時は少し驚きもあつたと思うけれど、みんなすぐに慣れてしまっって普通に保護者としてつき合っ

ていました。ほかに、夫の知り合いには女性同士で結婚した人たちもいるし、同性婚はごく普通のことです。でもサッチャー政権時代に教育を受けた人は、「学校で同性愛を促進してはいけない」というような法令もあったし、宗教的に「罪」とされた時代もあり、だからこそのいまの教育を徹底させようという動きになってきていると思います。中学でも、これについてはいろいろ



る機会に話をしているようで、よいことだと思います。(イギリス、現地校、現在十三歳)



特にインターナショナルスクールやヨーロッパの現地校に通っているお子さんの場合、こうした内容についても学校で教わることが多いかと思っています。子どもの方が親よりも先を行っていることになりがちです。より保守的な文化や家庭のなかで育ってきた親にとっては試金石となる場面ですが、

人権や差別にかかわることなので親の方が社会全体の価値観の変化に追いついていく必要があります。そうでなければやがて子どもから「時代遅れの偏見」だと非難されることにもなりかねません。日本でも、若者の感覚はめきめきと変わりつつあります。なにより、子どもは親よりも二十年から三十年先の未来を生きていくのですから。

【事例】

ジェンダーという観点から、学校などで子どもの名前を書くと「性別の欄」に「Female、」

と「Male」の次に「Other」あるいは「Prefer not to say」などがあります。キンダーのころからずっと、また学校以外でも、大人子ども関係なく、さまざまな場所でアンケートや会合への参加の記名などであたりまえのようにある表現です。私はこの表現が好きで、子ども時代から自然なこととして受け入れる環境は素晴らしいと感じています。(アメリカ、現地校、小学二年生)

【事例】

私が体験したことですが、大学の保健の授業で性病について教わるがありました。そこでは教師が実際に性病にかかった男性器、女性器の写真をたくさん見せてくれました。なかには形を判断できないくらいのももありました。先生は「これを見て、自分やパートナーが病気にかかっているかもしれないと早くわかるようになればいい」とおっしゃいました。

また、私が高校の女子寮で寮長をしていたときに、毎月

何かレッスンをすることになっていたので、乳がんについて、小さな豆の上にシリコンでできた胸の模型を置いて、上から指で押しつけてその豆を感じられるかというレッスンをしました。生徒たちはいかにその豆を感じ取るのが難しいかを実感し、そのあとのレッスンを真剣に受け止めていました。(アメリカ)

世界中からさまざまな事例を紹介してきましたが、いかがでしたでしょうか？ 次に子どもに何かを聞かれたら、話し合いができそうでしょうか？ 最後に紹介したいのはこの回答です。

生きていくなかで、出会った人や動物との別れで「命」を知り、身近な人、特にパパとママが困難なときも支え合うことや相手を思いやること「愛」を知るのだと思います。(アメリカ、現地校、十七歳男子 / 十五歳女子 / 十三歳女子)

文学への扉をひらく

ミュージアム

ミュージアムには、古いものや貴重なものがずらりと並んでいる。美術館なら絵画や彫刻、考古・歴史博物館なら土器や古文書、自然史博物館なら自然を再現したジオラマや恐竜の骨格標本……。

では「文学館」には「文学」が展示してあるのだろうか。でも「文学の展示」って、いったいどういうことなのだろうか？

日本のミュージアムへの扉をひらいてきた毎年夏の恒例特集。今回は「文学館」の登場だ。ナビゲーターはおなじみ、国内外のミュージアムを知り尽くしている栗原祐司さん（国立科学博物館副館長、国際博物館会議日本委員会副委員長）。

後半では、日本を代表する文学館二館を紹介する。

取材・文 只木良枝



漱石山房記念館（東京都新宿区）

提供：栗原祐司



源氏物語ミュージアム（京都府宇治市）

提供：栗原祐司

文学館も博物館？

「もちろん、文学館も博物館の一つの形です」と、栗原祐司さんは言う。ICOM（国際博物館会議）では、文学館（literary museum）を「文学を文化遺産として保存することに重点を置いた施設であり、文学とその社会的役割に関する知識を促進するために、博物館学的方法で資料を取得、保存、伝達する機関である」と定義づけているようだ。

「簡単に言うと、文学資料の閲覧を手がかりに、作家の人生や作品世界に興味を持ち、読書することを促される施設です」

明治の文豪のちよつと気難しい雰囲気の写真、判読不可能なまでに赤鉛筆で書き込まれた自筆原稿、本が雑然と積み上がった作家の書斎、愛用の万年筆と原稿用紙、貴重な初版本……。形があるような、ないような。

「具体的な話をしましょう。文学館には大きく分けて二つのタイプがあります」

栗原さんによると、一つは日本近代文学館に代表される総合文学館だ。その後、各地に県立や市立の総合文

学館ができ、その地域ゆかりの作家などの作品や関連する資料を展示し紹介している。

「県立文学館は全国に十五館ほど。ハコモノを持たずに『ネットミュー

ジウム兵庫文学館』(<https://www.artm.pref.hyogo.jp/bungaku/>)のようにウェブサイトに存在する例もありますね」

もう一つは、作家個人や作品にフ

栗原祐司さん

国立科学博物館理事 兼 副館長
I・COM日本委員会副会長
元ニューヨーク日本人学校国際交流ディレクター

アメリカ赴任中に訪れて印象的だったのは、アーネスト・ヘミングウェイイ博物館 (Ernest Hemingway Home & Museum) だ。別に愛読者でもなく、出張のついでに立ち寄っただけですが、素晴らしい環境に驚き、「大した人だったんだなあ」と感銘を受けました。カリフォルニアのスタインベック博物館 (National

Steinbeck Center)、ヤコブ・カットのマーク・トウェイン博物館 (Mark Twain House & Museum) もそうでした。彼らの作品も文学の知識として知っていただけで、きちんと読んだことはなかったのですが、がぜん読みたくなって本を買いました。

文学には、どうしても言語のハードルがあります。日本美術の専門家は海外でどんどん活躍しているのに、日本の文学は残念ながらあまり国際化が進んでいません。

海外で育っている子どもは、日本文学を日本語で理解し、現地の文学も現地のことばで理解できる。そういう意味では、まさにこれから、この分野で活躍してほしい人材です。ぜひ日本の文学を、自分のことばで世界に紹介できる人になってほしいと思います。



「太宰治文学サロン」(東京都三鷹市)前で

ォークスしている記念館だ。作家の旧宅などを公開したり、ゆかりの品をまとめて展示したりしている。

「全国文学館協議会には、総合文学館や記念館一〇六館が加盟。博物館や公共施設、図書館内の文庫などの施設を含めると、日本には文学館的な施設が六六〇館以上あるといわれています。ちなみに日本にある博物館は約六〇〇ですから、その一割程度です」

意外にたくさんあるようだ。

では、同じように書籍を収蔵する施設である図書館とはどう違うのか。「文学館が作家の直筆原稿や遺品等のいわゆる一次資料をコレクションの対象として保存・公開しているのに対し、図書館は印刷・出版された資料を広く一般の閲覧に供しています」と栗原さん。図書館は、あくまでも閲覧がメインなのだ。

「まあでも、大きな図書館には『稀覯本コーナー』などがあって、資料としての価値が高いものを展示していることも少なくありません。つまり博物館的な機能も持っています。公民館や文化センターなどに、郷土の作家コーナーがあったり、作家や家族からまとめて寄贈を受けた本を置いておくこともありますね」

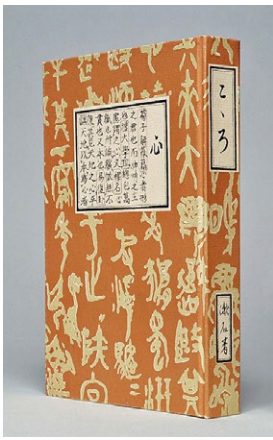
「絵本山」 日本近代文学館へ

世界には、国立の文学館 (National Literary Museum) を持つ国がいくつかある。オーストリア、チェコ、スロバキア、ブルガリア、ルーマニア、アイルランド、ウクライナ、南アフリカ。アジアでは台湾、韓国、中国などだ。

「ごく大雑把に言うくと、かつて分断されていたり植民地支配を受けていたりして、自国のナショナルアイデンティティを確認するための求心力として政治的な目的でつくられた館が多いです。国立図書館の一部門として展示機能を設けている国もありますね」

日本には国立の文学館はないが、一九六七年に財団法人として日本近代文学館が設立された。栗原さんいわく「日本の文学館の絵本山」だ。同館に、理事長の中島国彦さんを訪ねて話を聞いた。

「昭和三十年代後半、文壇の高見順、小田切進らを中心に文学館設立の声が上がりました。日本が敗戦から経済成長へ向かっていた時期。出版社が競うように文学全集を出版して、文学が浸透しつつあった時代で



提供：日本近代文学館



日本近代文学館で開催された展覧会のチラシ



日本近代文学館 中島国彦理事長

した。だからこそ、文学資料の散逸を防ぎ、守っていかなくてはいけないという機運が高まったんですね」一九六三年に財団法人が発足。川端康成らの文壇有志が設立趣意書を持って政財界からの寄付を集めた。一九六七年、東京都目黒区駒場公園の一角に、国立でも都立でもない日本初の文学館が完成した。

「当時の寄付金を財政の基礎として、現在でも公的な補助金を受けることなく運営しています。支える人は、皆、情熱だけでやっていますよ」中島さんは、文学館のことを愛情込めて「駒場」と呼ぶ。

「文壇と学会と出版社が協働してつくりあげた稀有な存在です。それぞれが支え合い、共に文学資料を守っているという気持ちでエネルギーになっています。これが『駒場の伝統』なんです」

同館で文学資料と呼んでいるのは、書籍と雑誌、そして自筆原稿だ。一〇〇万点以上の蔵書は館のウェブサイトで検索できるようにしている。稀少な初版本や、絶版になった雑誌類。作家の自筆原稿など、作家の遺族などから寄贈や寄託されている貴重な資料も多い。著作権ごと預かっているケースもあるという。

「創立から半世紀たって、館が認

知されてきていることを感じます。『駒場なら信頼できる』と言ってくださる作家やご家族も多いですよ」と中島さん。近年の展覧会では、図録の図版すべてが館の収蔵品だということも珍しくない。

文学館のネットワーク

日本近代文学館によって文学館というものが知られるようになり、各地で総合文学館が、そして作家記念館の設立が相次いだ。

「できたのはいいのですが、中身がまだまだ。相互の交流もないので運営のノウハウや悩みも共有できない。そこで一九九四年、当時の中村稔理事長が全国文学館協議会の設立を呼びかけたんです」

翌年に協議会が正式発足。以来、交流は広がり、情報交換はもちろん、人材育成や他館と連携した展示なども実現している。「人も館も、育ってきているという実感がありますね」と中島さん。

ネットワークの成果の一つが、「3・11文学館からのメッセージ」だ。各地の文学館が「文学と天災地変」という統一テーマのもと、各館で工夫を凝らした展示を行う。毎年、

数十館が参加している。

「被災の記憶を持つ館も、まったく影響を受けなかった館もあります。規模も状況も違いますから、展示にも正直ばらつきがあります。それでも、一つのテーマで文学館が共同展示をすることは価値があると思います」

日本近代文学館では、文学者が揮毫した「東日本大震災に寄せる言葉」を、毎年新作を加えながら展示している。自筆の原稿からは、文学者の怒りや叫び、そして祈りや希望がにじみ出てくるようだ。

「まず十年やろう、と言って始めたのです。二〇二一年でひと区切りつきましたが、今後はもっと発展させて、別の形で続けていこうと思っています。災害は、東日本だけではなくありません。関東大震災などの歴史にも、さらに広島・長崎、チェルノブイリやアウシュビッツなど世界にもつながっていく大切なテーマですから」

中島さんの話を聞きながら、ふと、東日本大震災のあと、「災害時に芸術に何ができるのか」ということが盛んに議論されていたことを思い出した。

孤軍奮闘する記念館

総合文学館は公立が多いが、記念館は、作家の死後に遺族や関係者によって設立された財団等が運営して、旧宅や蔵書などを公開するというケースが多い。一九四七年に木曾路の馬籠宿に開館した島崎藤村記念館がその最初だといわれている。

「日本には作家記念館がとても多い。大規模なところや自治体が行っているところもありますが、ほとんどが小規模な私立で、どこも維持するのがたいへんです」と栗原さん。訪問した館がいつの間になくなっていくこともしばしばだという。

「作家の旧宅はスペースに限りがある」



高志の国文学館(富山県富山市)

提供:栗原祐司



ドナルド・キーン・センター柏崎(新潟県柏崎市)

提供:栗原祐司

ありますよね。司馬遼太郎記念館(東大阪市)のように、自宅の隣に記念館を建設して十分な展示・収蔵スペースを確保するのが理想的なのですが、普通は無理でしょう」

資料の保全の点からも不安がある。当初は家族が大切に保存していても、代わりや時間の経過と共に散逸してしまうことも。

「お金に困った遺族が資料をバラバラにしてコレクターに売り払っちゃう、なんてこともありますからね。資料の保全のためには、地元自治体や大学などの研究機関に委ねるのがいいのですが……」

『赤毛のアン』の翻訳で知られる村岡花子の資料は、母校である東洋英和女学院に寄贈されて「村岡花子文庫」の常設展示がある。昭和を代表する作詞家・阿久悠の記念館は、やはり母校の明治大学の一角にある。東京都台東区の中央図書館には、『鬼平犯科帳』など時代小説の大家・池波正太郎文庫がある。これらはごく少数の恵

まれた例だ。「それなりのネームバリューのある作家でない、やはり難しいです」と栗原さんは渋い顔になった。

変わる「文学資料」

近年、文学館が扱う資料の姿が、急激に変わってきているようだ。

「マンガが文学館の対象になってきていて、総合文学館での企画展も増えていきます。文学を読む人は少なくなっていますが、マンガは人気が高い。集客力が圧倒的に違いますからね」

たとえば一九九五年に東京二十三区初の総合文学館として開館した世田谷文学館では、年に数回の企画展のうち一回はマンガがテーマだ。石ノ森章太郎展以降、あしたのジョー、安野モヨコ、谷口ジロー、山下和美と続いている。

さらに世界では、こんなことも起きています。

「ICOMのなかの文学の博物館国際委員会ですが、近年、『文学と作曲家の博物館国際委員会』となったんですよ」

なぜ文学と音楽?と思うが、歌詞は詩だから文学だ。曲も、楽譜とい

う作品の資料が存在する点で、文学と似ている……。

「前々回のICOM大会のとき、分科会をちょっとのぞいてみたら、みんなで歌を歌っていてビックリしましたねえ」

ちなみにこの委員会、日本の文学館からの参加が少ないのだという。博物館の国際交流・連携の先頭に立つ栗原さんは、歯がゆく感じているようだ。

さらに大きな変化が、いわゆるデジタルボーンの商品が主流になりつつあることだ。パソコンで執筆する作家が増え、「自筆原稿」が存在しなくなり、それに代わるのは著者の修正指示が入った校正原稿、メモ、初版本のサインなどになっている。歴代の直木賞・芥川賞受賞作の自筆原稿を収集してきた日本近代文学館では、最近を受賞作家の協力を仰いで、作品の冒頭部分を自筆で原稿用紙等に書き起こしてもらっているという。

マンガも同様だ。墨汁とペンで描く作家は減っている。作品はパソコンのなかで完成し、唯一無二の「原画」は存在しない。

「ケータイ小説なんて、書くのもスマホ、読むのもスマホですからね。紙の本すらない。こういう新しい文

学資料を、どうやって保存・展示したらいいのか。その方法を根本から考えなきゃいけません」

「文学館」を飛び出して

ところで、「文学館とは展示室に本や資料が並んでいるものである」という固定観念を取り払うと、別の形も見えてくる。

「いわゆるエコミュージアムです。館の周辺の環境丸ごとが、作家や文学作品の世界観に触れられるようになっていっている。あるいは街や地域に点在する作家・作品ゆかりの場所を巡れるように整備している。これらも作家や作品の世界観を現実世界にあてはめて感じることができるとい

点で、文学館的なものだといえるでしょう」

前者の例は安曇野ちひろ美術館だ。日本アルプスを仰ぐ広大な村営公園と一体化した美しい風景は、絵本画家いわさきちひろの作品世界そのもの。そのなかに、絵本ミュージアムがたたずんでいる。

前述の池波正太郎記念文庫では、「まちあるきマップ」を発行している。池波の旧宅やなじみの店、さらには作品ゆかりの場所が記載され、実際にその場所に行くが高札の形をした案内板が立っている。地図を片手に、のぼりや看板に導かれて街を巡っているうちに、作家の世界に入り込み、作品の登場人物のひとりになったような気がしてくる。こういう楽しみ方はほかの作家・作品でも



池波正太郎記念文庫(東京都台東区)



『漱石の地図帳』中島国彦
大修館書店

もちろん可能で、たとえば太宰治ゆかりの東京都三鷹市には「三鷹太宰治マップ」があるし、夏目漱石なら中島さんの著作『漱石の地図帳』が格好のガイド本になる

とかく堅苦しく考え敬遠しがちな「文学」。その世界を味わうための手がかりは、意外に身近なところにあるようだ。

「そうですね。とっかかりは何だっという。こういう本とかね」

栗原さんが見せてくれたのは、文学者や作品の背景やこぼれ話をつづったコミックエッセイ『よちよち文藝部』(久世番子)だ。『坊っちゃん』をSNSふうに紹介したり、『舞姫』の登場人物に現代人の視点から「あ



『よちよち文藝部』久世番子
文藝春秋(文庫版もあり)

りえない」とツツコミを入れたり……。いつの間にか「原作ではどうなっているんだろう、読んでみようかな」という気持ちになっていく。

「ちよつと古い文学作品に、よく柳行李^{やなぎこしり}って出てきますよね。ヤナギやタケを箱の形に編んだもので、衣類を入れたり、旅行鞆代わり^{かばん}に使う。本物を見たことなんかないでしょう。でも、文学館に『作家愛用品』として置いてある現物を見たら、それを背負って旅をする主人公の姿が浮かんできませんか。あるいは、再現された作家の書齋に入ったら、この空間からどんな作品が生まれたんだろうと想像しませんか。同じ作品を読むにしても、実際に作家の自筆原稿や資料に接したあとでは、読書の深みが違ってくるでしょう」

文学館は、文学に親しむための扉になる。だから栗原さんは、「好きな作家の文学館だから行くのではない、あえて、読んだこともない作家の文学館にも行ってみたい」と言う。

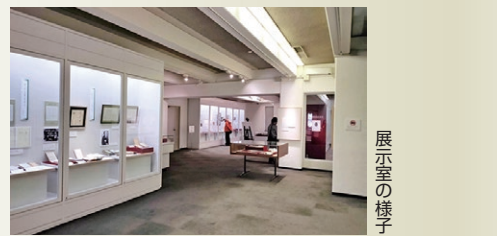
まず行ってみることに。そこにどこにつながる扉がひらいているのかはわからないし、どんな興味関心が育つのかもわからない。

でも、それこそが、未知の本との出会いの醍醐味^{だいごみ}なのかもしれない。



駒場公園の一角に立つ日本近代文学館

提供：日本近代文学館



展示室の様子



閲覧室内のカード目録コーナー



講座 右に見える赤い布の上に資料が置かれて、間近で見ることができるところ。

はじめて「文学館」の名を冠して設立された、日本を代表する文学館。開館以来、日本の近代文学に関する資料の収集・保存・公開と文芸・文化の普及・発展のために活動し、二〇二二年に開館五十五周年を迎えた。所蔵する資料は一二〇万点を超え、現在も資料の収集を続けている。渋谷から京王井の頭線で二駅目の「駒場東大前」駅西口から徒歩七分。静かな駒場公園の中であって喫茶室もある。

●多彩な資料と出会う展示室

展示室は年齢制限なく誰でも利用できる。常設展示はなく、年に四回の展覧会に合わせて展示がえをされている。紙の資料は極端な温湿度の変化に弱いので、資料保存の観点から、原本を展示するのは春秋の展覧会で、夏と冬はレプリカを中心に展示している。また毎年夏には高校生を対象に「教科書のなかの文学／教室のそと文学」と

題して、芥川龍之介「羅生門」、中島敦「山月記」、森鷗外「舞姫」、夏目漱石「こころ」などの定番教材をテーマにした展覧会がある。

展覧会ごとに、その分野やテーマの研究者を招聘^{しょうへい}する。たんなる監修者やアドバイザーではなく、展示をつくり上げる主体となるのであって「編集委員」と呼んで展示解説の執筆を依頼、チラシやウェブサイトにも名前を明記している。展示内容が充実するのはもちろん、最新の研究成果をいち早く展示に反映させることもできるという。

●本を探すための閲覧室

利用は原則十五歳以上。十五歳未満の場合は、保護者同伴などの条件で入室できる場合がある（要問い合わせ）。閲覧室には、閲覧希望の多い書籍と目録的に使用できる参考図書が開架として置かれているだけで、これ以外の本はすべて閉架。閲覧したい本のタイ

トルをPC端末で検索してカウンター職員に依頼する。もちろんレファレンスサービスも受けられる。

昔懐かしいカード目録の棚は壮観。データベースとは別に、二〇〇〇年までカードの方も新規作成を続けていたそう。いまでもこのカードを使って閲覧図書を請求することができる。

●ホンモノと出会えることもある講堂

講堂では、文化普及事業等が開催されている。「資料は語る」は、収蔵する自筆原稿などの現物資料を閲覧することができるとあって人気の高い講座。参加者は高校生から研究者、シニアの常連まで幅広い。「声のライブラリー」として、作家本人の語りを動画で残す朗読会も開催している。作家本人による朗読とサイン会を実施するが、その主目的は映像資料の収集・公開にあるのだという。

栗原さん オススメの文学館

国内

高志の国文学館（富山県富山市）

旧富山県知事公館の建物や緑豊かな庭園を活用し、二〇二二年七月に開館。富山県出身またはゆかりのある作家、富山県が舞台となつた作品、それら作家の愛用品、美術品などが展示されており、約七万三〇〇〇点を所蔵しつつも。

<https://www.koshibun.jp>

世田谷文学館（東京都世田谷区）

東京二十三区では初の近代総合文学館として、一九九五年に開館。「ジャンルの枠にとらわれない文学館」「文学を体験できる空間」として、年に五本の企画展と二本のコレクション展を開催しつつも。

<https://www.setabun.or.jp>

奈良県立万葉文化館（奈良県明日香村）

『万葉のふるさと』である奈良にふさわしい総合文化拠点を設置の趣旨として二〇〇一年に開館。人形や映像で万葉の世界を紹介したり、シオラマで古代の暮らしを再現するなど、古代文化の魅力を視覚的にわかりやすく紹介しています。

<https://www.manyo.jp>

松山市立子規記念博物館（愛媛県松山市）

俳人・正岡子規を中心に、夏目漱石や松山市が生んだ文人たちの業績を集大成した博物館で、一九八一年に開館。三階の展示場には子規と夏目漱石にちなんだ愚陀仏庵（松山中学校の教師をしていたときの漱石の下宿で、子規としばらく同居）が復元されています。

<https://shiki-museum.com>

●本がぎっしりつまった書庫

巨大な書庫には職員しか立ち入れない。書籍は作家の名前順に、関連書籍もいっしょに並んでいる。基本的には受け入れて整理が済んだ順に整理番号を付していく。ちなみに、「夏目漱石」の棚には現在四三五冊の整理済み書籍があり、整理を待っているものが書架二段分もあった。また、本の函はもちろん、著名人からの推薦文が寄せられていることもある新刊本の帯は貴重な資料となるため、きちんといっしょに保存してある。書庫スペースの節約のため、文庫本は通路側の専用の棚にずらりと並んでいる。



書庫の様子 職員しか立ち入れない

●こだわりの複製本

川端康成『雪国』、夏目漱石『こころ』などの名著を選び、貴重な初版本の姿を可能なかぎり再現している。複製にあたっては最低でも三冊以上同じ本を集めて、色や質感を綿密に検討した。「同じものを再現」という意味を込めて、あえて「複」の文字を使い「複製本」と呼んでいるようだ。



提供：日本近代文学館

川端康成『雪国』複製本

なかしまくにひこ
中島国彦さん
公益財団法人日本近代文学館理事長
早稲田大学名誉教授

私は、若き日から文学館のお世話になりました。財団が設立された一九六三年に新宿伊勢丹で「近代文学史展」がありました。高校三年生だった私は、高見順や川口松太郎など錚々たるメンバーが登壇する講演会を覗きに行きました。翌年夏には、現在もよみうりホールで続いている文学館の「夏の文学教室」の第一回に参加。作家の姿を目のあたりにし、直接その声を聴くという体験をしました。中野重治が「友人の堀辰雄がね……」などと話しているわけです。文学館というのは、こんなすごいメンバーをそろえ、こういう場をつくってくれるのだと、興奮したものです。

日本近代文学館への寄付を呼びかけた「設立の趣意」という小冊子の中で、川端康成は「日本の誇り」という文章を書いています。その中に、「研究家や愛好者の便、一覽回

顧の場、読書人の益ばかりでなく、文化の博物館といふばかりではなく、若い人を鼓舞して明日の文学を誘発する所ともなろう」という一節があります。文学館は、「若い人」のためにも存在するという意味づけは、とても大切だと思っています。若い人たちに「文学の面白さ」を伝えるために、胸がワクワクする「感興」を生み出すために、今後も努力していきたいと思っています。



中島国彦さん

海外で育っている皆さんには、文学を通して人間と社会への目を養い、「人間性」豊かな人になってほしいと思います。周囲に対する幅広い「好奇心」を育てることが、何にも増して大切です。そのために「日本文学を読んでください」と言いたいわけではありませぬ。音楽でも、絵画でも、マンガでも、アニメでも、ゲームでもよいのです。さまざまなものに対して貪欲な感性を持ち、それを磨いてください。そうした人なら、本を読んだときに、きつと文学の深みを理解することができます。保護者の皆さんには、「おうちにどんな本がありますか」とお尋ねしたいですね。本が家の中にあたりまえにあって、気軽に読んで親しめる、そういう雰囲気をつくってほしいと思います。いまでは、親しみやすい文学の選集、名作選、面白いアンソロジーもたくさん出ています。文庫本で手に入るものもあります。「百人一首」に興じて、そこから日本の古典に親しむのも、よいことですね。

中原中也記念館（山口県山口市）

湯田温泉の中心地にあった詩人・中原中也の生家（中原医院）の跡地に一九九四年開館。中原中也の遺品、遺稿が展示されており、映像や音響による展示で中也の世界を体感できます。

<https://chuyakan.jp>

太宰治記念館「斜陽館」（青森県五所川原市）

小説家太宰治の生家で、近代和風住宅の代表例として国の重要文化財に指定。一九九六年まで旅館「斜陽館」として利用されていました。太宰の文学資料のほか、昭和初期の大地主であった津島家の貴重な資料を展示しています。

<https://dzai.or.jp>

三沢市寺山修司記念館（青森県三沢市）

寺山修司が主宰した劇団「演劇実験室・天井桟敷」の舞台や映画のセットが再現され、十一台の機の引き出しの中を懐中電灯で照らしての鑑賞など斬新な展示手法が使われ、寺山ワールドを堪能できます。

<https://www.terayamaworld.com/museum.html>

三浦綾子記念文学館（北海道旭川市）

代表作「氷点」の舞台にもなった外国樹種見本林の中にあり、建物の周りには静かで散策をするにも絶好の場所です。また小説『塩狩峠』の舞台になった和寒町には「塩狩峠記念館」があり、三浦綾子の旧宅を部分移築しています。

<https://www.hyouten.com>

書庫と書齋と雑木林で、
「文化」を感じる・考える
司馬遼太郎記念館

<https://www.shibazaidan.or.jp>
〒577-0803 大阪府東大阪市下小阪3丁目11番18号



安藤忠雄設計による印象的な外観

提供：司馬遼太郎記念館

東大阪の住宅街の中に、ひときわ緑濃い一角がある。正門を入って雑木林のような小径を進むと、太陽の光を受けながら風に揺れる木々の向こうに、



2万点の書籍が並ぶ「大書架」

提供：司馬遼太郎記念館

本で埋もれた書齋が見えてくる。きちんと整理された書棚に大きなデスク、ゆったりした椅子。書齋は司馬遼太郎が亡くなった一九九六年二月十二日のまま残されているという。

さらに奥へ進むと、コンクリートの壁が現れる。ゆるやかなカーブの回廊の奥にエントランス。出迎えてくれるのは、吹き抜けの壁の天井までびっしりと、約二万点の本に埋め尽くされた展示室だ。この「大書架」は、司馬遼太郎の蔵書のイメージ展示だという。

「ここは『感じる記念館』です。来館されたかたがそれぞれ自由に何かを感じ取ってもらいたいです」

穏やかな笑みを浮かべて館長の上村洋行さんが迎えてくれた。司馬遼太郎の義弟にあたり、長くいっしょの時間を過ごしてきたのだという。

司馬遼太郎の没後、記念館を望む声

が当然のように沸き起こったとき、上村さんは迷ったそうだ。

「自己顕示欲と縁遠かった司馬遼太郎が記念館を望むとは思えなかった。しかし自宅の書齋、書庫、廊下までも埋め尽くした六万点の資料は、司馬遼太郎の頭の中でさまざまものを紡いできました。それらが散逸してしまつたら、司馬遼太郎という存在が消えてしまうような気がしたんです」

三十年来の知己である建築家の安藤忠雄氏に相談してみると、開口いちばん「司馬さんといえば『本』やな」と言われた。「私と同じ感覚だ、この人なら」と思って設計を依頼したのだという。マスコミや企業、そして一般の人に

至るまで多くの人の寄付と行政の応援を得て、自宅とその隣地に五年後に開館した。

「こちらが勝手に建てて、勝手に見に来い、という記念館にはしたくなかつた」と上村さん。書庫と雑木林のような庭と思索の場である書齋。来館者はこれら三つの空間で小さな落ち着きを感じ、考えるひとときを持つ。

「ここで考えたことを自宅に持って帰る、家族に話す、するとほかの人にも広がる。多くの人の、ゆるやかなつながりができていきます。文化のネットワークですね」

展示室の奥まったところに「二十一世紀を生きる君たちへ」という文章が掲げられている。一九八九年、インターネットが普及する前、司馬遼太郎は「二十一世紀にあつては、科学と技術がもつと発達するだろう。科学・技術が、

知里幸恵銀のしずく記念館（北海道釧路市）

アイヌ語のローマ字表記をより洗練されたものにした『アイヌ神謡集』の著者、知里幸恵の記念館。一般の募金により二〇一〇年に開館。知里幸恵の日記、ノート、遺品等を展示し、アイヌにとって大切な植物の自生する森も合わせて見学できます。

<https://www.gimnosizuku.com>

ドナルド・キン・センター 柏崎（新潟県柏崎市）

東日本大震災を契機に日本に帰化したドナルド・キーン の作品を通して、日本文学・文化を再発見する場として二〇一三年開館。ニューヨークにあった書齋と居間を再現。二つの常設展示室のほか、豊富な映像ライブラリーや図書閲覧コーナーもあります。

<https://www.donaldkeenecenter.jp>

海外

アーネスト・ヘミングウェイ生家博物館

（アメリカ・フロリダ州キウエスト）

ノーベル文学賞を受賞した文豪アーネスト・ヘミングウェイが晩年住んでいた家で、ヨーロッパ製家具や調度品が置かれ、直筆の原稿や写真も展示されており、庭には大きなブルーもあります。館内にはヘミングウェイが飼っていたという猫の末裔がたくさんいます。

<https://www.hemingwayhome.com>

シャーロック・ホームズ博物館

（イギリス・ロンドン）

文学作品に登場する架空の探偵シャーロック・ホームズにかかわる資料を専門に展示。ウエストミンスター市の許可を得てベーカー街221Bの番地を掲げ、歴史的建造物を活用して一九九〇年に開館。作品のシーンを再現した展示もあり、ファンの垂涎の的です。

<https://www.sherlock-holmes.co.uk>

こう水のように人間をのみこんでしまつてはならない」と、すでに警鐘を鳴らしていた。

司馬作品は、若い人に読み継がれて現代でも生きています。何度も読み返す、読むたびに違うという声もある。館では、未来に向けた活動も盛んに行われている。毎年「司馬遼太郎賞」を選出、「業の花忌シンポジウム」を開催、そして「フェローシップ」として、十六歳から二十五歳までの若者を対象に「司馬作品からインスピレーションを得たテーマ」を募集、実施のための奨励金を出している。

「文化の裏打ちなくして経済発展はありません。だからこそ、私たちは文化とは何かということを少しでも受け取ってもらえるような施設にしたいと思っています」

上村さんのことばに、司馬遼太郎という巨大な知性の伝承者としての決意を感じた。



雑木林の小径を望む書斎

提供：司馬遼太郎記念館

上村洋行さん

うえむらようこう
公益財団法人 司馬遼太郎記念財団 理事長
司馬遼太郎記念館 館長

青年海外協力隊から帰ったばかりの若者たちが、館にやってきたことがあります。「協力隊の仲間の宿舎に司馬遼太郎の本があつて読んでいた。日本のことがよくわかった。だから帰国したら記念館に行ってみようと思っていました」と。同じことが三回もあつたのです。またフランスの翻訳家とエッセイストのグループが来館したときには、「司馬遼太郎を読むと日本のことがよくわかる」と言われました。日本から遠く離れた国で、司馬遼太郎を読んでメッセージを受け取っている人がいる。このことが、司馬の創作の視点と重なるような気がしました。

司馬は、日本の歴史を日本の中で

けでなく、広くアジアや世界から見つめていました。また自分の視線を低くして人物・事象に近づき、その後高いところから俯瞰するということとを心がけていました。物事には両義性があります。だから、複数の視点から物事を見ることの大切さをつねに言っていたのです。

いま海外に暮らしている皆さん、そして子どもたちの教育にかかわっている大人の皆さん。海外にいても、母語は日本語でしょう。どうぞ、その日本語をおろそかにしないでください。

「英語ができないから日本人はダメ」とよく言われますが、そこではないのです。日本語がちゃんとできていないのに、外国語はできません。本をたくさん読んで、日本語の語彙を豊かにしてイメージする力をつけ、そこから想像力と感受性を育て、判断力をつけてほしいです。



上村洋行さん

提供：司馬遼太郎記念館



フランツ・カフカ博物館 チェコ・プラハ

「変身」等の作品で知られるフランツ・カフカの作品の初版や手紙、日記、写真、素描、文学評論家のエッセイ等を展示しており、カフカの生涯のおもな出来事とその作品に影響を及ぼした環境などその世界観を深く知ることができます。

<https://kafkauseum.cz/en/>

ヴィクトル・ユゴー記念館 (フランス・パリ)

詩人・作家のヴィクトル・ユゴーが十六年間暮らしたアパルトマンを改修し、一九〇二年に開館。古い町並みを残すマレ地区のヴォージュ広場にあり、ユゴーが生前に使った家具や絵画、詩、書籍、原稿などの資料が展示されています。

<https://www.maisonsvictorhugo.paris/fr/en/>

国立台湾文学館 (台湾・台南市)

日本統治期に建築された旧台南州庁を改修して二〇〇三年に開館。先住民族およびオランダ、スペイン、明朝、清朝、日本等の統治による苦難に満ちながらも、多様に成長して来た台湾の文学に関する図書資料等を保存・展示しています。

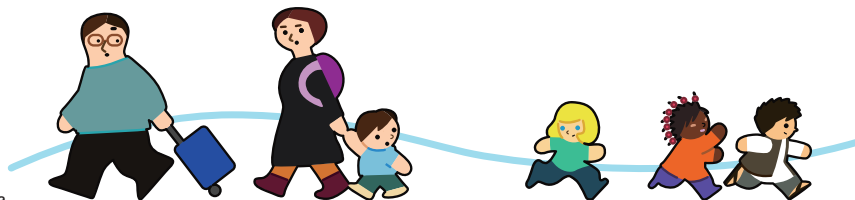
<https://www.nmtl.gov.tw/jp>

ヘルマン・ヘッセ記念館 (スイス・モンターニャ)

ノーベル文学賞を受賞したヘルマン・ヘッセが晩年暮らしたアルプス南麓のモンターニャの邸宅を改修し、一九九七年に開館。ヘッセの原稿や絵画、生活用具等の遺品等を展示しています。近くにはヘッセの眠る教会墓地もあります。

<https://www.hessemontagnola.ch>

ドイツで暮らす家族の生活とキャリア



Illustrated by Reona Nishinaga

二〇一九年春からフランクフルトで生活を始めた一家は、カルチャーショックとコロナ禍の一年目を乗り越えた。人見知りの長男は学校に慣れてきて、赤ちゃんだった次男も保育園に通いはじめ、ドイツでの生活は新たな段階に入る。

取材・文 松島 あおい

久美子と家族が暮らしているフランクフルト郊外の自宅周辺は緑が多く、家族全員がアウトドアの楽しさに目覚めた。近くの公園には大人でも登るのがたいへんなしっかりした遊具があるし、日曜日には家族でアスレチックパークへ行き、冬になるとソリ滑りをするなど、自然のなかで過ごす機会が増えた。

最近子どもたちと、Googleマップで東京を見ていて、「え、近所の公園こんなに小さかったっけ？」と驚いたそうだ。「いまでは、さらにもっと田舎に引越したいねという話をしています」

家族でいっしょに食事ができる生活

春になり天気の良い日には、あちこちの家の庭からBBQの匂いがする。「うちもBBQの台を買おうと、夫が言いだしました」

夫は料理をするのがストレス解消法の一つ。

「日本にいたころは、夫は深夜過ぎまで帰宅しなかったし、長男も八時半まで保育園にいて夕食を食べさせてもらっていました。だから食事は家族バラバラ。でもいまは、平日もできるだけいっしょに食事し、土日には夫も料理してくれるようになりました」

学校ではお父さんたちが普通に迎えをし、保護者のSNSにも参加している。

「びっくりするほど夫婦平等です。日本で働いていたころは、保育園で子どもが熱を出したら、まず私に電

話がありました。仕事をどうにか調整するのは妻の私。私がダメならお迎えに行くのはおばあちゃん。夫ということはあまりなかったです」

赴任当初は、日曜日にはすべての店が閉まってしまうのに驚いたが、いまでは日曜日は誰にとっても家族の日だと思う。日本とは違う日常の「不便さ」に慣れたのは、それだけではない。

「最初のころ、住んでいるマンションのエレベーターが故障して、いつまでたっても直らないので、信じられない思いでした。来週には直るの？と聞いても「I hope」って言われて。結局八カ月かかったのですが、近所で怒っているのは私だけ。日本ではすぐに直るような恵まれた環境にいたので、許容範囲が狭くてイライラしていたのですね。

でもドイツにいるうちに私も許容範囲が広くなって、いまでは「そんなもんかなあ」って笑って流せるようになってきました。そのことに自分でもびっくりしています」



自然に恵まれた環境のなか、冬は近くでソリ遊びもできる



ルービックキューブ好きな人たちが集う大会に参加した長男

人見知りも個性

現在長男は小学六年生、次男は五歳になった。インターナショナルスクールに通う長男は大人しいタイプだが、一昨年ESLを修了しようかとがんばって自信が付き、よく発言するようになった。

「日本にいたころは長男の人見知りをなんとかしたいと思ったし、学校の先生も私の悩みに寄り添ってくれました。でもいまの学校では、それが彼の個性とされ、『Good Listenerだ』と褒めてくれます。私も視点が変わりました」

長男の世界も広がっている。現在はまっているのはルービックキューブで、速さを競う大会にも出場しているそうだ。

学校でチェロも習いはじめた。ドイツは音楽教育が盛んで、レッスンは無料だ。発表会には間違えても気負うことなく参加することができ、気軽に人前で演奏する機会となっている。長男は学校のオーケストラにも参加して刺激を受けている。



次男とバイリンガル幼稚園の仲よしの友達

多彩な文化背景を持つ子どもたち

五歳になった次男は、現在ドイツ語と英語のバイリンガル幼稚園に通っている。親の方針というよりも、地理的な条件や受け入れてくれたタイミンングなどから選んだのだが、次男には合っていたと思う。「次男は活発な性格で、公園でも知らない子どもたちが集まるなかに自ら入って遊びたいタイプです。近所の公園ではコミュニティのことばはドイツ語ですから、ドイツ語がわかると、どこに行っても楽しそうです。今後も、地元のサッカーなどに参加したりできるようにしたいなと思います」

バイリンガル幼稚園に通う子どもたちは多種多様な文化背景を持つ。ドイツ人との国際結婚の家庭が多いが、欧州だけでなくアフリカやアジア系も多い。英語もドイツ語もネイティブスピーカーではない

ない久美子たちのような家庭もある。そのような環境のなかで、子どもたちは幼稚園の年中ながら、誰がどんなことばで話すかよく見ているそうだ。

「私は誰にでも英語で話しかけるのですが、そうすると次男から、『○○君のお母さんは韓国語、あの子のお父さんはドイツ語だよ』などと言われます。ほかの子も、私に『おはよう』と日本語で言ってきたりします」

一方、長男の通うインターナショナルスクールでは、英語が母国語でない久美子にも早口の英語で話しかけてくる子が多いそうだ。

「それぞれの家庭の文化もいろいろです。遊びに行つて、お迎えに行く時間を『何時まで!』ときっちり決める家もあれば、すごく大雑把な家もあります。アルゼンチン人の家で、『夕食もどうぞ』と誘われたら、食べはじめるのが遅い時間だったで、迎へに行くころにはうちの子は眠そうでした。」

でも自身は語学力に限りがあつて、いまも人と知り合つても深い話ができないことがストレスなので、息子たちはよい環境にいると思います」

母語を維持する大切さを痛感

一方で、悩ましいのは日本語力の保持



家族旅行でケニアへ行ったときマサイ族の人たちといっしょに

である。家庭では兄弟同士でも流暢に日本語で話しているので、一見問題なく思える。しかし小学二年生で渡独した長男は、高学年になって漢字などの習得が難しくなっていて、本も英語で読みたがるようになった。

「ドイツに来る前、海外子女教育振興財団に相談に行きました。そのときに、
『母語の保持が大事です』と言われたのですが、当時はピンときませんでした。こんなに早く英語に切りかわってくるとは思ってもいませんでした」

ESLで学んでいたころ、家庭で何をサポートしたらいいかと相談したら、英語は学校でやるから、家では親が母語ではないことばで話さないように、と言われたそうだ。

「息子の英語は上達しても、母語は日本語だし、母語ができないと第二言語も伸びないので、いまは母語のレベルアップをしなくてはと思います」

最近日本からドイツに赴任して来た駐在員の家族に会うと、かつての久美子のように「子どもに英語を学ば

せたい！」と思っている人もいる。

「そんなとき、いまは私が『母語が大』
事』と言っています」

日本で出版社に勤めていた久美子は、一般的に子どもたちが難しい本や長い作品を読まなくなる傾向や、読解力をつける重要性と難しさを実感している。

ここから世界を広げる

日本の出版社勤務当時は、仕事が忙しくたいへんだった。でもドイツに来て専業主婦となって、「私には仕事していることが大事だった」としみじみ思うそう

だ。「それがわかったのが、よかったと思います」

では仕事の何が大切なのでしょう。そう尋ねると、まず「人とかわり、世界が広がること」と即答した。

「もちろんドイツで新たに知り合った人もたくさんいます。でも学校で会うママ友とは子育ての話が中心。仕事で取材などをすると、まったく知らなかった世界が広がるのです」

現在もボランティアで日本語の記事のまとめを手伝うことがあるが、それも仕事とは少し違う。出世にはそれほど関心がないという久美子だが、ふと考えて「お金は……大事かもしれません」と言う。

「社会人になってから、ほかの人が稼いだお金で生活したことがなかったのに、いまでも夫ががんばって稼いだお金を自分で使うのが、申しわけない気がします」
自分の使うお金は自分で稼ぐ、その「自立」が大事だと気づいたそう。しかしそれを実現するのは、現在の生活では難しい。

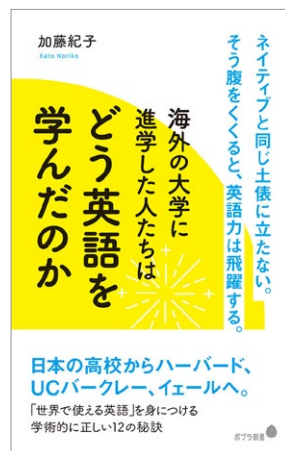
「私のことだけを考えたら、日本に帰って仕事をした方がいいかもしれませんが、子どもたちはいまここで友人をつくられているし、家族全員に影響が及んでしまいます。そして私が仕事を失ったことを嘆いてばかりいたら、夫も罪悪感を覚えてしまいますよね。だから悩みに向き合うより、いまの生活を楽しまうと、最近思うようになりました」

ドイツに来てからできるようになったのは、自動車の運転だ。
「日本では完全なペーパードライバーでしたが、ドイツでは車で子どもの送り迎えをして、自信ができました」

コロナ禍の規制が解除されてからは、家族で旅行する機会も増えた。最近ではイタリア経由でスロベニア、クロアチア、ハンガリー、スロバキア、チェコを車で回った。アフリカにも旅することができた。

家族の世界はまだこれからも広がっていく。
(終)

本欄では取材対象家族を募集しています。46ページのEメールアドレスへお気軽にご連絡ください。



海外の大学に進学した人たちは どう英語を学んだのか

加藤紀子 著
ポブラ新書
税込価格 979円

新型コロナウイルスの感染が拡大

する前から、最近の日本の若者は内向き志向で海外への興味関心が少ないとか、安定志向で海外に出ようと言わないと言われてきた。しかしその

一方で、日本の高校を卒業した後、海外の大学に学部からの正規留学を目指し、進学した学生がメディアを賑わすようになった。今年四月の兵庫県芦屋市長選で初当選した高島峻輔氏は、最年少での当選者であると同時に、日本の高校を卒業後ハーバード大学で学んでいたことも話題となった。現役の海外大生が中心となつて高校生への海外大学進学に関する情報提供や進学支援などを行っている特定非営利活動法人・留学フェローシッポの理事長でもある高島氏は、本書の中で海外の大学への進学が増えている背景として次の三つの要因を挙げている。一つ目は海外の

大学に進学している人と触れ合う機会が増えたこと、二つ目は給付型の奨学金が増えたこと、三つ目は海外の大学に出願するノウハウが普及してきたことである。

著者は、こうした背景から、最近では都市部の私立難関校に限らず地方公立校や非進学校でも海外の大学が進路の選択肢として加わるようになり、志願者の裾野が広がってきていると述べる。

では、そんなチャレンジ精神をもつた高校生たちは、日本の教育制度の下で、何をきっかけに海外の大学を目指し、どのように英語力を身につけ、進学を実現していったのだろうか。

教育分野を中心にさまざまなメディアで取材、執筆をしている著者の本書での問題関心は、日本の英語教育や日本人の英語力である。今回本

書では、日本で生まれ育ち、高校までインターナショナルスクールではない日本の学校で教育を受け、そこに身につけた英語力で海外の大学に進学した人たちが、いわゆる帰国子女ではない生徒へのインタビューを通じて、日本でどのようにして海外の大学で学べる高いレベルの英語力を身につけ、そしてその英語力を留学先でどのように磨いていったのか、専門家の見解も交えて、その英語学習法を紐解いている。

著者は、学生へのインタビューの結果、日本にいながら高い英語力を身につけるために、次のような八つの秘訣を導いている。①記憶に残る「英語は楽しい」という経験、②「英語は欠かせないもの」と感じる環境、③自分に合った方法で単語力を爆上げする、④文法の「型」をマスターする、⑤独り言でも英語を話す、⑥日常を英語に浸す、⑦ググる力を身につける、⑧やり抜く力、である。

また英語の基礎的な力がついたところから、さらに英語力を伸ばすには、次の二点が重要であることを明らかにしている。①ネイティブスピーカーと同じ土俵には立てないと聞き直る、②スポーツや音楽など自分が好きなことを入り口に英語力を上げる。さらにそこから飛躍的に英語力を伸ばして英語の「壁」を乗り越

えるには、③多様な人たちと話してコミュニケーション力を上げる、そして「世界で使える英語」を身につけるための長い道のりを歩き続けるためには、④英語力を伸ばすモチベーションのエンジンを備える、ということも挙げている。経験者が語る具体例もとても興味深く、参考になる。

そもそも海外の大学に進学したいと思った時、まずどうすれば入学できるのか、入試には何が必要なのか、どのくらい費用がかかるのか、わからないことだらけであるが、本書はそのような情報も提供してくれる。

かく言う、公立高校に通ううちの息子も突然、海外の大学に進学したいと言ってきた。親としては、「いやいやいや、無理でしょ。英語力も、輝かしい経歴も、経済力もないこの状況で。日本の大学に行つて、交換留学を目指せばいいんじゃないの?」と説得してきたが、本書を一読して、これまで日本の学校からは遠く感じられた、海外の大学への進学、学部への正規留学が、「意外と行けるかもしれない」と身近に考えられるようになった。日本人学校に通う子どもたちや保護者の方にも、進路を考える上でとても参考になると思う。ぜひ手に取って頂きたい。

(選・評 見世千賀子)

共学

芝国際中学校・高等学校

JR「田町」駅から北に数分歩くと、格子の校舎が見えてくる。北側の正門辺りはまだ工事が続いているが、南側の緑地沿いに開放的なカフェがあって、高級オフィスビルと見違えるほどだ。

我が国有数のビジネス街にあり、実業界へのパイプも多いので、英語や国際教育に熱心な雰囲気は当然だ。海外研修も一九八〇年から実施しているし、留学生を受け入れる経験も豊富である。

創立一二〇周年を迎える今年、校名を「芝国際中学校・高等学校」

と変更し、共学化した。さらには校舎内にインターナショナルスクールが入居した。国籍や言語、価値観などが異なる子どもたちとの交流が、常時可能である。

進化を止めない学校

教育理念の「人の中なる人となれ」は創立時のころより変わらな

い。「いちばんは生徒一人ひとりの幸せです。時代によって必要とされるもの、生き抜く力を身につけることです。」

そのために必要なものを用意しています。3Dプリンター、ロケット、ロボット、AIなどです。そして、中・高六年あるいは三年の間に一度は海外で暮らしてみたい、三週間でも一年でも。もし将来なくなる職業があ



サイエンスラボでの実験

るといふのなら、自分で職業を創ったり起業したりできるようにな

ってほしいのです」世界の状況の変化を先取りし、つねに最先端を目指して進化を続けてきた自信がうかがえる。ともすると先行しすぎて保護者の理解が得にくいリスクもあるが、基本も忘れてはいない。

「もちろん、国内・海外を問わず大学受験にも対応しますよ。た

だし、大学側も一人ひとりの生徒が『どれだけ主体的に物事に取り組んできたか』を評価するようになっていきますので、本校の生徒には非常に有利になってきています」と

山崎達雄校長は笑う。

グローバルな学びと創造の実践に特化

山崎校長は十五年余り、帰国生受け入れ教育に携わってきた。

「これまで海外子女教育振興財団の海外巡回説明会・相談会に参加させてもらうなどお世話になってきました。海外を巡っていて、そこで感じていたことは二つ。

まず子どもも保護者もじつに多様であり、それが尊重されていることの深さを感じました。バラバラなものが融合したときには、ほんとうに大きな力になるんですね。それと、日本の教育に十分に触

られない人が多くいて、それでもそうした環境を乗り越えてこられている……そんなかたちにも機会があつてよいはずですよ」

だから十数年間、世界中どこに住んでいても受験を可能にしてきた。

12 階建て最新の校舎



所在地：〒108-0014 東京都港区芝4-1-30
 TEL：03-5427-0666 / Fax：03-3451-0902
 URL：https://www.shiba-kokusai.ed.jp
 交通：JR山手線・京浜東北線「田町」駅より徒歩5分。または都営浅草線・三田線「三田」駅より徒歩2分
 生徒数：中学校（1年生）=男子65人 女子70人
 高等学校（1年生）=男子123人 女子141人
 帰国生数：中学校 =男子27人、女子34人
 高等学校=男子22人、女子27人
 教職員数：専任 53人（うち外国人 9人）
 非常勤 25人（うち外国人2人）
 帰国生入試の出願資格：
 海外生活経験1年以上、帰国後3年以内。

「中学校の国際コースは英検二級相当の生徒が対象です。ネイティブスピーカーと日本人のダブル担任制で、クラス運営は英語で行われます。授業については、英語以外に、数学・理科・社会も英語で行われます。いずれも専門性を持ったネイティブスピーカーの教員が担当します。本科コース（三学級）にも帰国生はいますが、四科（算・国・理・社）の入試を突破した優秀な生徒たちです。一人ひとりの可能性を拡張させる新しい学力を養いながら、世界標準の学びで、多様な価値観を持つ人々と共に、自分の夢を実現

できる力を獲得していつてもらいたいのです」と熱く語る。

「やってみなはれ」と言うのが口癖だそうです。

「先生たちには生徒にいろんなことをやらせてほしいと考えています。幸い、私が『挑戦、行動、突破、そして貢献』としつこく言わなくても、それ以上に動いてくれます」とのこと。

やりたいことに挑戦できる学校

中一の帰国生ふたりに話を聞いた。小三から三年半、アメリカのサンフランシスコ郊外で現地校に通ったAさんは、

帰国生入試で合格したそうだ。

「帰国子女を受け入れているので安心なのと、新校舎ができること……昨年八月に工事現場を見せてもらえました。それと、つくりたい部活がつかれると言われたので、eスポーツをやりたいと思いました」と

言う。

六歳でシンガポールに渡航し、二年間インターナショナルスクールに通ったあと、UWCで学んだBさんは、「芝国際は塾の先生に勧められました。日本語の敬語は難しいと思っていたので、一期生だから先輩がいらないのはちょうどよいと（笑）。それと、宇宙ロケットを発射できると聞いて、やったあとと思った」と話してくれた。

入学後の感想を聞くと、「アメリカの現地校は平屋だったので、階段を上り下りして教室を移動することに……（笑）。でも現地校には音楽室がなかったので、いろんな楽器が置いてあってうれしいです。それに現地校の体育館は小さかったけど、ここには立派なのがある（笑）」とAさん。

「国際クラス生なので、英語と日本語とミックスで話しています。合宿に持っていくものの中に『コミュニ



ネイティブスピーカーによる授業（高校）

ニケーションの役に立つものなら何でもOK」とあったのには、驚きました」とBさん。

Bさんはまた「飛行機のパイロットになるのが夢だったけど、技術の進歩で将来はなくなりそう（笑）。だから宇宙飛行士を目指したい。それと、自分で仕事を創る。たとえば民間人でも宇宙旅行ができるように」と語る。

Aさんは「私は初対面の人が苦手だったけど、この学校ではコミュニケーション能力を高めようとしてくれるので、苦意識がなくなってきました」と言う。

仲間と話し合いながら考えを進めている様子が目に浮かぶ。

（取材・文 小山和智）



あいうえお順で紹介していきます。



ほっかいどう

北海道

と 1 都 1 道 2 府 43 県
〜め・ぐ・り〜

ほんしゅう しこく きゅうしゅう とも にほんれつどう こうせい さいほく
本州、四国、九州と共に日本列島を構成し、最北
に位置する主要な島。いちばん広い都道府県で国土
面積の約2割を占めます。産物が充実していて
観光地としても人気が高く、都道府県魅力度調査で
は毎年トップレベルです。道鳥は「タンチョウ」、
道花は「ハマナス」、道庁所在地は札幌市。



なんで、「北海道」っていうの？

めいじじだい さだ りつりょうせい こき
明治時代に定められましたが、律令制の五畿
七道の七道(東海道、東山道、北陸道、山陰道、
山陽道、西海道、南海道)に沿って「北海道」の
字をあてて採用されました。北海道は唯一の
「道」ですが、「道」含めての地名でもあります。

さて北海道の形は何に見えるかな？



魚？



① 北海道ではごみを捨てることを、ごみを〇〇ると言います。それは何でしょう？

- A おこる
- B たてる
- C ながる
- D なくる

② 北海道にないものは、次のうちどれでしょう？

- A 地震
- B 台風
- C 雷
- D 梅雨

*クイズの答えは奥付(P.46)をご覧ください。



北海道の名物料理 を紹介するよ〜



鮭のチャン チャン焼き

BBQのように、外で豪快にまるごと
一匹を鉄板焼きにして食べたりのも！

鮭と野菜を蒸し焼きにして味噌で味つけた料理。石狩地方の漁師が船上でドラム缶からつくった鉄板で鮭を焼いて食べたのが発祥といわれています。

「チャンチャン焼き」という名前の由来は「ちゃちゃっとつくれるから」、「お父ちゃんがつくるから」、「焼くときに鉄板とヘラがチャンチャンと音を立てるから」など、諸説さまざまです。若者の間ではマヨネーズをかけて食べるのも人気になっているとか。



海外子女教育振興財団（JOES）が世界中の子どもたちをつないで実施する「JOES Davos Next 2023」。季節が夏に向けて加速するのに歩調を合わせ、準備が着々と進んでいます。六月一日からいよいよ今年度のエントリーが始まりました。昨年に引き続き続いて申し込む参加者も多く、エントリーと共に期待に満ちたメッセージが事務局に届いています。

（口木良枝）

九月七日開催のパート1基調講演の講師は、五・六月号でご紹介した（公財）笹川平和財団 海洋政策研究所所長の阪口秀博士。博士も子どもたちとの出会いを心待

Davos Next 2023への道

参加費無料

JOES Davos Next 2023

JOES Davos Next オンラインイベント

海の生き物からのメッセージ

住みにくくなってきた？ 仲間がいなくなってきた？

海の今と未来を考えよう！

食卓に並ぶシーフードを起源に、それらが採れる環境、漁獲までの人々の仕事、自然とのバランス、環境保護・保全、守る海・楽しむ海、と様々な視点で海をとらえながら、自分たちと海のつながりを考えてみましょう！

アフリカの子ども達も参加予定ですので、共に地球規模の課題を学べるチャンスです。

2023年度のエントリー開始

◆申し込み締め切り◆

●基調講演

ライブ配信視聴：8月31日（木）正午
オンデマンド配信視聴：12月15日（金）正午

●グループワーク・交流会

6月30日（金）正午

※いずれも日本時間

申し込みサイト <https://www.joes.or.jp/kojin/jdnext>



「自ら調べ、考え、発信し、行動する」ために

JOES Davos Next 2023は世界各地に住む子どもたちが世界的な課題の解決を目指して仲間たちとディスカッションする学びの場。基調講演の対象は「子どもから大人までどなたでも」。食卓に並ぶシーフードを起点に、海の課題を考えます。アフリカの子どもたちもライブで参加する予定です。

九月七日開催のパート1基調講演の講師は、五・六月号でご紹介した（公財）笹川平和財団 海洋

学校同士の出会いの場

学校参加の場合、希望に応じて他の参加校との交流をJOESがコーディネートします。昨年は少人数の在外校同士がつながって、ふだんの授業ではなかなかできない同世代の児童生徒とのディスカッションや、研究発表の場が生まれました。これをきっかけに学校ぐるみのつき合いが始まっているところもあります。

「オンラインのディスカッションで、ちゃんと成果が出るの？」

JOES Davos Next 2022の成果動画を公開中

「オンラインのディスカッションで、ちゃんと成果が出るの？」

運営委員会始動

昨年、何度も投げかけられた質問です。その答として、昨年参加した子どもたちによる「成果動画」の一部を公開しました。内容もプレゼンの構成も、各グループにすべてお任せ。できあがった多彩な動画をぜひご覧ください。

https://www.joes.or.jp/kojin/jdnext/jdnext_report

※公開にあたっては名前を削除するなどの措置をしたうえ、全員から掲載の許可をいただいています。

JOES Davos Nextを支える運営委員会は、昨年度のメンバーが、昨年の熱量をそのままに引き続いて務めています。

委員会は、昨年のイベント終了直後から「その先」を見据えてふり返しを行い、議論を重ねてきました。四月末の第一回運営委員会は、今年度のキックオフミーティングではなく、すでに実務的な内容を具体的に検討する場となりました。

熱い議論から生まれた新しいアイデアの実現に向けて、日々歩みを進めています。



ジョーズ ダボス ネクスト
JOES Davos Next オンラインイベント

海の生き物からのメッセージ

住みにくくなってきた? 仲間がいなくなってきた?

海の今と未来を考えよう!

食卓に並ぶシーフードを起点に、それらが採れる環境、漁獲までの人々の仕事、自然とのバランス、環境保護・
保全、守る海・楽しむ海、と様々な視点で海をとらえながら、自分たちと海のつながりを考えてみましょう!
アフリカの子ども達も参加予定ですので、共に地球規模の課題を学べるチャンスです。

きげん
エントリー期限
にほんじかん
(日本時間)

きしょうこうえん
基調講演ライブ配信視聴
2023年8月31日 15時正午

きしょうこうえん
基調講演オンデマンド配信視聴
2023年12月15日 15時正午

もうこ
お申し込みはこちら



お申し込みURL <https://www.joes.or.jp/kojin/jdnext>

Part 1 キーノートセッション
KEYNOTE SESSION
基調講演

9/7 (木) 18時30分~19時30分 (日本時間)

子どもから大人までどなたでも
(講話レベル:小学校高学年~中学生向け)

講師は日本語を使用 (英語およびフランス語への同時通訳も行う予定)

ライブ配信およびオンデマンド配信



講師: (公財) 笹川平和財団
海洋政策研究所 所長
阪口 秀 博士

Part 2 グループワークセッション
GROUP WORK SESSION
協働作業

9/10 (日) 9/24 (日) 10/15 (日) 10/29 (日)
①午前8時~②10時~③17時~④21時~

4日間プログラムの中から時間帯を選択

対象 小学5年生以上
日本語と英語のどちらかを選択

方法 6人程度のグループで、4回のオンラインでの
ディスカッション等の協働作業を通じて、課題に
取り組みます

Part 3 ネットワーキングセッション
NETWORKING SESSION
交流会

11/19 (日) ①午前11時~②19時~

各回1.5時間、Part2に参加した方
日本語と英語のどちらかを選択

方法 オンラインで気軽な交流を行います

Part1のみや、Part1&2のみの参加も可能

主催 | 全世界日本人学校校長会 全世界補習授業校校長有志 運営事務局 | 公益財団法人 海外子女教育振興財団

特別協力

特定非営利活動法人 Educe Technologies (代表理事: 山内 祐平 東京大学大学院情報学環 教授)
辻村 清行 東京大学大学院情報学環 客員教授

後援

外務省 文部科学省 独立行政法人 国際交流基金
独立行政法人 日本貿易振興機構 (予定)
一般財団法人 自治体国際化協会

小6・中3 生徒 対象

海外からも、首都圏の難関校にチャレンジできる

早稲田アカデミー オンライン校

ハイレベルの
志望校別対策



双方向Web授業

「海外からも、首都圏の難関校受験にチャレンジしたい…」

詳細・お申込は
こちら

そんな方に向けた待望のサービスをスタートします。

これまでに培った「双方向Web授業」の経験とノウハウを結集して、
対面と変わらぬ志望校別対策授業をご自宅で。

講座受講生滞在国(例)

アメリカ・オーストラリア・シンガポール・タイ・中国・マレーシア・ドイツ



特長 1

対面と同じように、早稲田アカデミーが誇るトップ講師の「完全志望校別対策講座」を、早稲アカオリジナルテキストで受講できる。

特長 2

一方通行では伝わらない“熱”を、まるで教室で授業を受けているかのような臨場感を、「双方向Web授業」にて。

特長 3

早稲田アカデミーオリジナルシステム「早稲田アカデミー-EAST」を使い添削課題にも対応し、欠席した場合や復習用としてオンデマンド授業映像をご用意。

小1～中3 生徒・保護者様

帰国生対象 学校説明会・個別相談会

無料

7/29(土)開催

帰国生受け入れ校の先生による学校説明会・
個別相談会を開催いたします。
(同日開催：竹内薫氏 教育講演会)

詳細・お申込は
こちら



小6・中3 生徒・保護者様

帰国生集まれ講座

無料

7/27(木)開催

入試の面接や作文の中で「学校に求められている帰国生像」をご説明し、ご家庭でアピールポイントを考えるためのヒントをお伝えします。
海外からもZoomでご参加いただけます。

詳細・お申込は
こちら



小6・中3 生徒対象

オンライン受講可

プレ夏期講習会

一時帰国・本帰国の受験生へ 志望校合格への土台をつくります

7/3(月)～14(金)の平日 (全10日間)

【3科目】10:00～15:00 (昼休憩1時間)

科目／【小6】国語・算数・英語 【中3】英語・数学・国語 校舎／LOGOS AKADEMEIA

詳細・お申込は
こちら



夏期講習会

一時帰国しての
ご参加も可能です！

詳細・お申込は
こちら



小4～小6 対象

帰国生専門

λόγος

LOGOS AKADEMEIA

知性

理性

感性

思考力 = 言語能力 × 想像力

早稲田アカデミーが帰国生のためにデザインした、
受験の枠組みを超えた思考力を身に付ける最高級の学習環境。

詳細・お申込は
こちら



2023年 帰国生合格実績 Webで公開中！

早稲田アカデミー

お申し込み・お問い合わせ・資料請求はお気軽にどうぞ。

お電話で 国際部 +81-3-5954-1161

パソコン・携帯で 早稲田アカデミー 帰国生

検索

JUNTENDO SPIRITS

学 是

仁

人在りて我在り、
他を思いやり、慈しむ心。
これ即ち「仁」

理 念

学 風

不断前進

現状に満足せず、
常に高い目標を目指して
努力を続ける姿勢

三無主義

出身校・国籍・性別の差別なく、
優秀な人材を求め、
活躍の機会を与える

JUNTENDO UNIVERSITY

本郷・お茶の水キャンパス(本部) *Hongo-Ochanomizu Campus*

医学部

Faculty of Medicine

医学科

国際教養学部

Faculty of International Liberal Arts

国際教養学科

保健医療学部

Faculty of Health Science

理学療法学科 / 診療放射線学科

さくらキャンパス *Sakura Campus*

浦安キャンパス *Urayasu Campus*

三島キャンパス *Mishima Campus*

スポーツ健康科学部

Faculty of Health and Sports Science

スポーツ健康科学科(3年次より6コース制)

医療看護学部

Faculty of Health Care and Nursing

看護学科

保健看護学部

Faculty of Health Science and Nursing

看護学科

浦安・日の出キャンパス *Urayasu Hinode Campus*

医療科学部

Faculty of Medical Science

臨床検査学科 / 臨床工学科

健康データサイエンス学部<sup>[2023年
4月開設]</sup>

Faculty of Health Data Science

健康データサイエンス学科

薬学部<sup>[2024年4月
設置構想中]</sup>

Faculty of Pharmacy

薬学科



順天堂大学

〒113-8421 東京都文京区本郷 2丁目1番1号
TEL : 03-3813-3111 <https://www.juntendo.ac.jp>



全学部で帰国生対象の
入学試験を実施しています

KUDAN GLOBAL CLASS WAYOKUDAN

Your *Stories*

あなただけのストーリーを。

「和」と「洋」のハイブリッド型教育で
真のグローバルマインドを育てる

- レベル別英語授業
- 各種英語資格試験対策
- 豊富な海外語学研修
- 日本文化教育（茶道・華道・礼法）
- 苦手教科は基礎から徹底サポート
- PBL型授業で思考力を鍛える



和洋九段女子中学校高等学校

イベント等の詳しい情報はHPをご覧ください



ニュージャージー側から見たマンハッタン



ニュージャージー日本人学校

The New Jersey Japanese School

URL <https://www.newjerseyjapaneseschool.org>

児童生徒数 小=19人 中=19人



初等部3年 道徳

校舎全景



ルベニア州、南西の一部はデラウェア州に隣接している。人口は約九三〇万人。州内の半分近くが森といわれ、川や湖が点在し、野生動物も多く棲息するなど、自然環境に恵まれている。

陸地面積は全米五十州中四十七位、人口密度では第一位である。ニューヨークのマンハッタンとはハドソン川を挟む位置にあるため、川を越えて通勤する住民も多い。

経済は、薬品、金融、化学用品開発、通信、電気機器等を中心とする。ニュージャージーは都会と自然の両方を一度に満喫できる「ガーデンステート（庭園の州）」である。

本校の子どもたちの多くはバーゲン郡のハドソン川近くに住み、毎日スクールバスで通学している。

都会と自然を満喫できる場所

アメリカ合衆国東部の大西洋沿岸に位置するニュージャージー州は、北東にニューヨーク州、西はペンシルバニア州、南西の一部はデラウェア州に隣接している。人口は約九三〇万人。州内の半分近くが森といわれ、川や湖が点在し、野生動物も多く棲息するなど、自然環境に恵まれている。

アットホームな雰囲気でも誰もが居心地のいい学校

本校は一九九二年、ニューヨーク日本人学校の分校として開校し、昨年度開校三十周年を迎えた。現在もニュージャージー州オークランドにある教会の一部を借用して教育活動を展開している。校舎は自然豊かな環境に囲まれた住宅街に位置し、リスマウサギ、シカなどの野生動物や野鳥も頻繁に訪れる。

現在児童生徒数は三十八人。教職員は派遣教員十一人、日本人講師三人、アメリカ人講師五人、事務職員二人、養護教諭一人の計二十二人である。子どもたちは、四つの学校教育目標「すすんで学習しよう・思

中等部宿泊学習（イーストバレー）





スケート教室

初等部1〜3年 フルーツピッキング



初等部 ジャック・オー・ランタンづくり



中等部 UNIS (国連国際学校) との交流



初等部 ESL 授業

いやりの心をもとう・健康なからだをつくるう・アメリカ社会を理解しよう」のもと、「NJファミリー」を合い言葉に日々のびのびと学校生活を送っている。

本校の特色の一つは、少人数指導である。各学年十人以下であることから、どの場面でも物事をじっくり考える時間が確保され、思考を深めることができる。また発言や発表の機会が多く、認められ励まされることによって自己肯定感・自己有用感が育まれ、誰もが主役となることができる。

二番目の特色は、小中一貫教育の実践である。運動会やメイプル祭(文化祭)等の大きな学校行事に加え、休み時間や集会等における縦割り活動においては、互いを尊重する気持ちや豊かな心が育まれている。また教員も初等部・中等部両方の授業を受け持つため、つねに情報を共有し、連携しながら一人ひとりの子どもたちをしっかりと見守ることができている。

三番目の特色は、英語教育の充実および現地理解教育の推進である。日本人教師による英語の授業以外にも、初等部一年から三年までは週四時間、中等部を含む四年生以上は週三時間、アメリカ人講師による習熟度別のESL(English as a second language)がある。また、AITも専門性に優れたアメリカ人講師が担当するなど、子どもたちは毎日英語をコミュニケーションのツールとして使っている。

そして、現地校との交流、フロストバレー

ー、イーストバレーでの宿泊学習、フィラデルフィアへの修学旅行(二〇二二年度、プリンストン大学での講義(中等部)、社会科見学(国連本部、ケネディ空港、日系テレビ局訪問等)、校外学習(ファーム体験、警察・消防署見学等)等の実施により、アメリカ社会の現地理解も深まっている。

今年度の児童・生徒会の年間テーマは、「温故知新 to a colorful future」。このテーマには、過去の伝統をしっかり引き継ぎ、一人ひとりの輝かしい未来に向けて共に歩む決意が込められている。本校はこれからもあらゆるニーズにこたえつつ、アットホームで、誰にとっても居心地のよいNJ校づくりを進め、世界で活躍するグローバルな人材育成への取り組みを確実に進めていく。

(二〇二三年四月現在)

子どもたちから

みんなクラスの人達が少ないから、意見が伝わりやすいから、発表が上手になる。
アメリカならではの行事が本場でできる。
初等部と中等部のかわりが多いから仲が深まる。
先生の人達が教えてくれる英語の授業があるから英語が上手になります。小4

NJ校の生徒はNJファミリーとして学年関係なく仲がよいです。
先生方もやさしく、いろいろな勉強を教えてください。学年が小さいから、みんなのペースに合わせて教えてください。休み時間には、みんな元気で遊んで、たいてい代表委員のときも、先生から質問タイムなどがあります。転入して友達が少なくて心配はしなくて大丈夫！みんな友達を作ります！(中→)



シンガポール金融街とマーライオン

シンガポール 補習授業校



マーリーナベイとマーリーナベイ・サンズホテル



シンガポール日本語補習授業校
The Japanese Supplementary School, Singapore
URL <http://www.jss.edu.sg>
児童生徒数 小=270人 中=59人

シンガポールは東南アジアのほぼ中心にある赤道直下の国である。およそ六十の島からなり、最も大きなシンガポール島は東西に四十二キロメートル、南北に二十三キロメートルの大きさがあり、北のマレー半島とはジョホール水道で隔てられている。一年を通じて高温・多湿ではあるが、十一月から一月にかけては比較的涼しい。年間の平均気温は二十六〜二十七度で、降水量は二〇〇〇ミリメートルを超える。シンガポールは、東南アジア・東アジアとヨーロッパや中東、オースト

赤道直下の活気ある都市国家



借用校舎



小学部4年 国語



小学部1年 国語



中学部3年 国語

シンガポールは東南アジアのほぼ中心にある赤道直下の国である。およそ六十の島からなり、最も大きなシンガポール島は東西に四十二キロメートル、南北に二十三キロメートルの大きさがあり、北のマレー半島とはジョホール水道で隔てられている。一年を通じて高温・多湿ではあるが、十一月から一月にかけては比較的涼しい。年間の平均気温は二十六〜二十七度で、降水量は二〇〇〇ミリメートルを超える。シンガポールは、東南アジア・東アジアとヨーロッパや中東、オースト

国家予算のおよそ十四パーセントが教育に充てられ、国民の教育に対する関心も非常に高い。英語と母語の二言語によるバイリンガル教育が進められており、高い教育水準を誇っている。国際的な学習到達度調査(PISA)においてもトップレベルとなっている。

リアアを結ぶ交通の要所であるため、古くから海運産業や航空産業が発達している。また、都市国家であるシンガポールの人口や消費の規模は小さいものの、英語や中国語の話者の多さから、多国籍企業のアジア太平洋地域における拠点となっている。

書道（小学部3年以上）



こどもの日集会

節分集会（豆まき）



運動会 中学部綱引き



お月見集会

我が校の特色

本校は、現地校やインターナショナルスクールに通学する日本国籍を有する子どもが、ふたたび日本国内の学校に編入した際にスムーズに適應できるような学年相当の国語力をつけることを目的としている。そのため、日本の学習指導要領に準拠した国語科の基礎的・基本的な知識と技能をもとに、活用型の授業を行っている。また日本の伝統文化を体験する学習をとり入れ、日本人としてのアイデンティティも育成して

いる。

授業は毎週土曜日の午後から三時間、シラポール日本人学校クレメンティ校を借用して行っている。年間四十日の二〇二〇時間で教育課程を組み、四月入学と六月、十月の編入学で児童生徒の受け入れを実施している。

現在、本校に通っている子どもたちの教育環境は、ふだん通っているメイン校での英語を主体言語とした授業に加え、本補習授業校での日本語を主体言語とした国語授業を受けることでバイリンガルなものになっている。本校では子どもの能力を引き出すために課題解決型の授業を目指しており、ペア学習やグループ学習などを通して協働的な活動に取り組んでいる。

伝統文化体験学習では、日本の四季折々の行事を「学校行事」として年間六回程度実施している。春夏秋冬の季節を感じられる内容は、子どもたちの興味関心が高い。海外で生活をしている子どもたちにとって、積極的に日本の伝統文化を体験することは、その奥深さや魅力について触れ、「日本の心」を肌で感じる機会となっている。意欲的な体験学習となっており、世界の中の日本人としてのアイデンティティを育む一助となっている。

子どもたちから

これまではコロナの影響でさまざまな制限がありましたが、それもだんだんと普段通りに戻りつつあり、今年はより楽しい学校生活が送れるようになることを私も楽しみにしています。メイン校の忙しい時期と重なるといへんなときもあるけれど、友達と分かち合うことで次もがんばろうという気持ちが生ええると思います。これから出会う友達とたくさんの思い出をつくりながら、楽しく学んでいきましょう。
(中学部3年による新入生歓迎のことばより抜粋)

子どもたちから

私たちはふだん、メイン校ではお互いの違いを受け入れ本音で議論する価値観を学び、補習校では繊細で丁寧な日本の文化を学んでいます。補習校の仲間も、だれもがこの二つの異なる文化を行ったり来たりしながら、調和を取っています。そういうことが、私たちをつないでくれているのだと思います。将来、日本で異なる価値観で育った人とかわかるとき、壁にぶち当たったり、つらい思いをしたりすることがあると思います。しかしそんなとき、グローバルと日本の価値観の両方を理解した仲間がたくさんいると思えることが、きっと心の支えになると思います。
(卒業生の答辞より抜粋)

(二〇二三年四月現在)

デュッセルドルフ日本人学校 校歌

一

日本の空と ドイツの空を
結ぶ光の 朝あけに
希望にあふれて はばたくわれら
ラインのかおりに 心も清し
おお デュッセルドルフ 日本人学校

二

日本の土と ドイツの土を
ふみしめながら 湧き出^いずる
あらたなねがいを ひめたるわれら
ラインのほとりに 雄々しくたてり
おお デュッセルドルフ 日本人学校

三

日本の友と ドイツの友を
つなぐ歌声 高らかに
あかるく世界に のびゆくわれら
ラインの流れに 自由に生きる
おお デュッセルドルフ 日本人学校

作詞 中村瑞枝
作曲 杉谷昭子

学校のホームページからデュッセルドルフ日本人学校の校歌を聞いてみよう
<https://www.jisd.de> (学校案内→本校について)



小学部
ライン河畔での遠足

ライン河
日独友好
そして未来へ

デュッセルドルフ市は、ドイツ西部に位置するノルトライン・ヴェストファーレン州の州都です。ライン河の兩岸をまたぐように広がる街には、日本企業のみならず世界中の企業が拠点を置き、国際商業都市として発展しています。

この市の閑静な住宅街にある本校は、一九七一年に欧州で二番目の日本人学校として誕生し、一昨年に創立五十周年を迎えました。現在、四〇〇人ほどの児童生徒が学んでいます。教育目標は「豊かな心を持ち、国際感覚を身につけ、学び続ける子どもの育成」で、小・

中併設のよさを生かした学び合い、ドイツの姉妹校との交流活動、地元のかしへの参加、施設見学などを積極的に行っています。

本校校歌の歌詞は三番まであり、健康的で希望に燃えた軽やかな口語定型詩となっています。音楽は明るくリズムカルで子どもたちに親しみや

すい曲です。作曲はピアニストの杉谷昭子氏、歌詞は中村瑞枝氏。一番から三番まで日独の天地人を踏まえ、父なるライン河を背景に下記の詩が歌われます。

一番 ラインのかおりに心も清し
(希望と清心)
二番 ラインのほとりに雄々しく
たてり(大願と雄魂)
三番 ラインの流れに自由に生きる(明朗と自由)

校歌は本校に在籍した者にとつて、ドイツ在住の大切な思い出の一つとなっています。YouTubeにも本校に在籍したピアニストが校歌を掲載したり、ドイツの思い出場面のBGMとして公開したりしています。また本校卒業生同士の結婚式で日本人学校の仲間といっしょに歌われたこともあるそうです。

本校の同窓会支部が東京にありますが、世代を超えた同窓会で校歌斉唱は重要なプログラムとなっています。同窓生にとって幼年時代や青春時代の多感な時期にドイツで、そしてデュッセルドルフ日本人学校で過ごした時間はかけがえのないものです。校歌は人生の大切な一部を担っているのです。

聞いてみよう!

子どもの教育

「お別れ」と「新生活」に向けて、 気持ちを整理するために しておくとおよいことを 教えてください。

海外子女教育振興財団
教育アドバイザー

奥田 修也



<プロフィール> (おくだ しゅうや)
ドイツのデュッセルドルフ日本人学校教諭、ベルギーのブラッセル日本人学校校長、中国の北京日本人学校校長として海外で多くの子どもたちや保護者に接した。2018年から海外子女教育振興財団の教育アドバイザーとして、渡航前・赴任中・帰国後の家族の教育に関するさまざまな相談を受けている。

海外でなくても、いままでの環境と別れて新生活に飛び込むでいくことはありますよね。私にもそういう経験が何回もありました。今回の記事は、そういう自分の経験をもとにして話を進めていきたいと思っています。まったくの私事になりますが、結婚してからいままで、もう十五回も引越しをしました。

これからも少なくともあと二回程度は引越す予定です。

移動を重ねたおかげで身の回りのおつき合いでする友達もそんなに増えたわけではなく、しかも、海外に行っていることも多かったのですが、親戚づき合いもけっこう疎遠になっています。まあ、それはそれとして、次にどんな新しく楽しいことが待っているのだろうかという気持ちでいつもいられるので、動く人生にもよいことはあるのです。

さて、現在の状況に別れを告げ、新しい生活に向かうとき、気持ちのうえでどんなことを大切にし、どのように過ごしていけばよいのかについてちょっと考えてみたいと思います。

新しい生活に向けて

ネットで調べてみても欲しい答は見つけられず、モノの準備のことばかり書いてあります。

そんなことは誰かに聞かなくてもやらざるを得ないことで、順序よくこなしていくしかないですね。モノの準備ということに限っていえば、赴任や帰国が決まれば雑事でいっぱいになり、目の回る忙しさになることがあると思います。こういうときには、いまから始まる新生活でのポジティブな面を自分の中でクローズアップして楽しみながら準備をすることがいちばんだと思います。「やることリスト」をつくり、やれることからこなしていけば、そのリストが減っていくことによって不安や焦りが少なくなっていくものです。

ただ、ほんとうに聞きたいことは心の準備だと思っています。この点についてお子さんの心の問題を中心に考えてみます。

海外赴任が決まって慣れ親しんだ場所から暮らしたことのない場所にお子さんを含め家族みんなで行くとき、そして、海外での滞在が終わり日本に戻ると

き、どんなことを大切に考えればよいのでしょうか。

戸惑い・不安

慣れ親しんだ日本の生活から離れ、まだ住んだことのない海外に行くことになりましたが、海外の場合は日本国内の移動よりもつとイメージが湧かないことが多いと思います。

私も北京に赴任することが決まったとき、仕事のことはなんともなると思いましたが、まったく予想もしていなかった場所でもありましたし、生活についてはまったくイメージが湧かず、不安が大きくなつていきました。そのころ、YouTubeなどの動画を見ますと、中国のどこかで水道から赤黒い水が出ていたり、漬け物がアップされていたり、歩いているような普通の道路に大量に置かれたりしている風景を見たりしました。そんなこと

がたび重なるとうい印象を持たず、途方に暮れることになったものなのです。

しかし、実際に北京に行ってみるとそのようなことはまったく目にせず、日本よりよっぽど進んだ社会状況に接することになり、滞在中ずっと快適に暮らしました。というわけで、これから渡航されるかたには次のように話しています。

「赴任地についてネガティブな情報をいま十個持っていたら、そのうち八個はその地に行けば解決する、あるいは『なーんだ、こんなことだったんだ、これなら大丈夫！』と解決する問題です。でも、残りの二個ぐらいはほんとうにたいへんな問題が起こります。しかし、それを家族で解決していくところに家族の強い絆きずなが生まれ、また海外生活の醍醐味だいごみといえるものがあるのです」

ただ、何も準備をしないで行くことも解決することがほとんど

とはいえ、実際に現地に行つてから出てくる細かい問題もたくさんあるわけです。ですから、なんとかなるだろうという淡い夢を見ないで、事前に現地の情報を得てよく考え、計画を立てて準備をすることはもちろん大切です。

それでは、本論に入ります。お子さんにとってお別れと新生活に向けての気持ちを整理するためにしておくといふことは何でしょう。

1 移動に向けてのお子さんの心の基盤づくりをしっかりとしておく

多くのお子さんにとっては、保護者の仕事の都合により突然海外に行く、あるいは突然日本に帰ることになる、そのような状況に強制的に追い込まれるわけです。そのような激変を受け止めることができるよう、心の状態をしっかりとさせておく必

要があると思います。そのためにすべきことは、家族で移動することに關して夫婦でよく話し合い、考えをすり合わせておくこと。その基礎としてお互いをふだんから尊重し、支え合うことで良好な関係を育んでおくことです。

次に、親としてお子さん自身のことをよく知っておく必要があると思います。お子さんが、移動することについてのどのような感情を持っているのか、お子さんが適応する力はどうなのかなど。

2 人間関係を修復し、すべての人々に対して肯定的なまどめをしておく

たとえば喧嘩けんかしたままになっている友達がいいたら、今回引越すことになったことを告げ、いままでのことをしっかりと踏まえたいうえで、できるものなら仲直りする。また、海外に行く

場合なら、しばらく距離を隔てることになる、おじいちゃんおばあちゃんなどよい時間を過ごす。先生や近所の人などには、お世話になったお礼を伝えるなど、いままでの時間が素晴らしいものであったということをお子さん自身が感じられるとよいでしょう。

3 すべてのことに別れを告げる

人や場所、自分の持ち物などにきちんと別れを告げることも大切です。

お別れ会などを学校や近所の人がしてくれるという場合、大切なよい思い出になります。また、お別れ会を通していま別れの最中さなかにいるということをお子さんが意識するのも哀しみかなのなかで育まれる成長のきっかけになると思います。お世話になった人にお礼の手紙を渡しに行くのもよいでしょう。

思い出の場所を心にとどめて

おくために、家族みんなでそこに行き、写真を撮るなどというのよいと思います。帰国後そこに戻ることがないとすると、その場所も時間と共に過去になつていきます。それを甘い思い出と共に写真を見て懐かしむこともお子さんの成長にとつては大切なことです。

また、お子さん自身の持ち物ですが、大事にしているものを持つていくことも考えてよいでしょう。船便に乗らないものまで持つていくのは無理でしょうが、お子さんがそでの生活で大事にしていたもの、たとえば食器なども少しは荷物に入れて、お子さんにとつての継続した時間がただ切られるだけにならないようにしたいものです。そして、持つていけないものについては、いままで大事にしてきた時間を慈しみながら別れることもお子さんの成長にとつては大切でしょう。

このような行動を通して別れ

を意識し、新しい行き先に思いを馳せる、これで新しい場所への準備は完了です。さあ、新しい地へ出発!

さて最後に、これから海外に行かれるご家族や日本に戻つてこられるご家族に向けて、私がいままで受けてきた教育相談の内容から感じたことを交え、ちよつと変わったエールを書いておきたいと思います。

お子さんの未来に思いを馳せてほしい

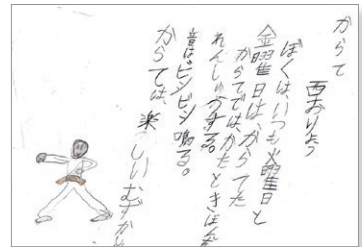
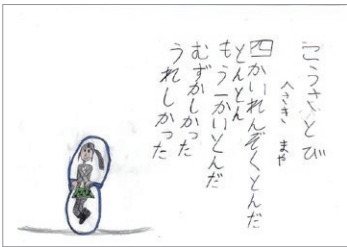
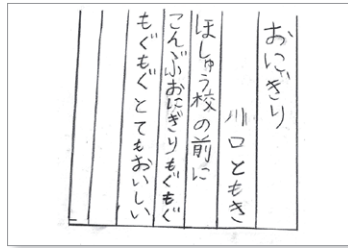
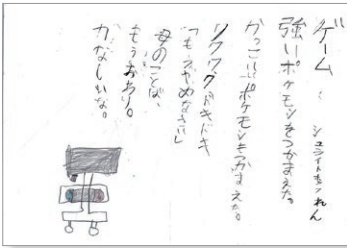
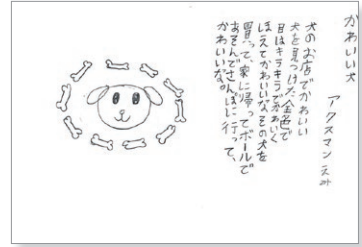
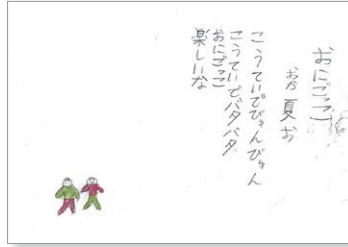
海外に出ることになったご家庭の多くは、お子さんにせつかく海外に行くのだからという考えで、英語力の向上を求める傾向が過去はたいへん強かったのです。しかし、最近では少し違う傾向も見られます。

それは英語力だけではなく、海外にある学校ならではの特色ある学習やそれによって培われた学習力、そして困難に適応す

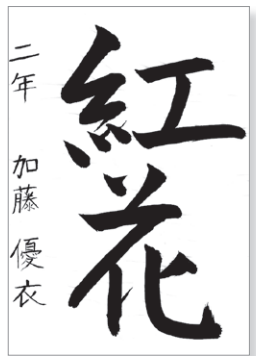
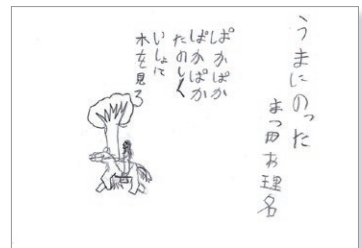
る力、そのような力を備えることをお子さんの未来に思い描いているご家族が増えてきたということです。素晴らしいですね。

私はそこにもう一つプラスしたいと思います。それは、「倫理感のあるリーダーになつてほしい」ということです。海外で育つた経験のあるお子さんは今後の日本や世界においてさまざまな分野でリーダーになつていく可能性が高いと思います。そのような子どもたちには、世の中にあふれている雑多な情報のなかから正しいことを賢明に選び取り、そのような情報をもとに「善き心」をベースにして自分の考えを組み立てていってほしい。その過程を通して日本や世界の将来を支えるひとりになつていってほしいと心から願っています。

海外子女の前途は、これからも洋々です!



書写



二〇二三年度 第一回経営
アドバイザリーコミッティ
を開催
(海外子女教育振興財団)

海外子女教育振興財団（JOES）は五月二十四日、本財団の綿引宏行理事長と浅原賢業務執行理事、葭和宣事業部長がホストとなり、JOESがステークホルダー

にとってよりよい組織に進化していくために、昨年に続いて今年度第一回の経営アドバイザリーコミッティを開催した。コミッティのメンバーは次の有識者五人。

昨年度から引き続き、東京大学大学院情報学環客員教授の辻村清行氏、環太平洋大学学長の大橋節子氏、渋谷教育学園渋谷中学高等学校長および早稲田渋谷シンガポール校副校長の高際伊都子氏、ドリムプロジェクトスクールを主宰し大学や高等学校で顧問や講師を務めている山本秀樹氏。そして、このたび新たに島根県教育魅力化特命官で（一財）地域・教育魅力化プラットフォーム代表理事の岩本悠氏が加わった。

まず、綿引理事長がJOESは「未来を創る子どもたちのために、教育の支援を通して社会の期待にこたえる事業を展開すること」を

大切に、すべてのステークホルダーと共に「学校教育・家庭教育の課題解決に取り組むことに加え、教育の場を生かして国際交流・国際相互理解の発展に取り組むこと」を新たな役割としていっていると述べ、JOESの現状と課題のほか次期中期計画における方向性について説明した。

続けて、本年四月に文部科学省と外務省から出された「在外教育施設における教育の振興に関する施策を総合的かつ効果的に推進するための基本的な方針」を紹介し、「今後のさまざまな課題に対して子どもが内外で活躍貢献できるよう、在外教育施設振興法を使って支援していくこと」および「世界各地でのプレゼンスを高めていくこと」を目標に、昨年六月の在外教育施設振興法成立後、そのさらなる進化に向けて支援の対象領域を広げた事業展開および問題提起を行っている旨を報告した。

加えて、それらの成功に欠かさないJOES内のシステム改革を全力で行っていると話し、コミッティのメンバーからそれぞれ意見や感想をいただいた。

小学生のころにフランスで現地校に通い、ミネルバ大学の日本連絡事務所代表を務めた経験を持つ

山本氏は自らをふり返り、「帰国子女としていちばん悩んだのは『日本人って何？』というアイデンティティの問題だった。そういったアイデンティティを支えてくれる教育的ガイドラインがあると教員は心強いと思う。日本的な思考習慣や理念が外国人にもわかるような概念に整理されていけば、日本への理解につながる。概念の整理等には、本来の目的とは違う方向に導かれてしまうリスクも伴うが、対話を重ねて再構成していく価値はあるのではないかと述べた。

さらに、中長期計画を進めていくにあたっては「理想像を描きつつ、現実を見ること」の重要性を指摘した。

ICTに関する専門家でビジネスの世界でも豊富な経験を持つ辻村氏は、「文部科学省と外務省から出された基本的方針に『国家戦略として在外教育施設の設立を支援する考え方を明確にすることが求められる』と書き込まれたことは素晴らしい。この取り組みにはJOES内のネットワーク構築の拡大大充実とその推進が欠かせない」と期待を込めて語った。

また、中長期計画ではつねに基本に戻り「やりたいこと、目指すこと」を組織として明確にし研ぎ

澄ませていく必要があると指摘した。そのうえで、JOES職員に対し「その目標に向かって一人ひとりが次期計画を進めていってほしい」とエールを送った。

帰国生が多く通う私立中学校・高等学校の校長として広く教育に携わっている高際氏は、子ども向けの日本語教材の少なさに触れ、今後、日本が本気で移民を受け入れる覚悟があるのかを問われていると、次のように要望した。

「母語としての日本語教育の教材は『そこで生きる』ためのもの。移民を受け入れることになれば、違う母語を持つ外国人に日本語を小さいうちから学ばせる教育が必要になり、教材開発を急がなくてはいけない。移民に限らず、ひいては『日本人』の定義を広げないといけないだろう。『日本語』は日本人のアイデンティティを学ぶ『国語』とは違う。JOESには『日本語』と『国語』の違いをはっきりさせて事業に取り組んでもらいたい」

さらに、日本人学校については「日本の子どもたちと同等にさまざまな情報を学校経由で得られる仕組みづくりや教育力アップにつながる教員研修のほか、企業とコラボした在外教育施設ならではの

会社見学企画等から学校の魅力を地道に積み上げていけるといいだろう」と提案した。

日本とニュージーランドのグローバル教育に精通している大橋氏は日本の教育が抱えている課題は根深いと言いつ、「ニュージーランドでは教育は他国に輸出する商品と考えられている。ニュージーランド国内で日本語を学ぶことへの魅力がひどく下がっているのを見ると、日本人の感性や教育観には好意的な人が多いが、未来につながるのには日本語ではないと思われてきているようだ。未来に向けた価値を創造する学びをするためには会話より対話できるようにすることを大切すべきだと考える」と意見した。

そして、子どもたちに目を向け「未来は子どもに委ねられている。未来は予想外のもの。予測できないことに直面した際、乗り越える力を子どもたちにつけたいというのが念願。どんな問題が起きても『生きる』という力を育てられる教員の育成および教育のシステムやメソッドについてしっかり考えていきたい。その意味においても、海外を肌で感じて育ってきた子どもたちには帰国後、世の中をリードできるようにさせてあげないと

いけないのではないかと」次世代の日本に思いを馳せた。

高校時代にカナダに行った際、日本の学校教育に疑問を持ったのをきっかけに、その後アジアやアフリカ二十カ国の地域開発の現場を巡り、アフガニスタンで学校を設立した経験もある岩本氏は教育の魅力化に焦点を当て、次のように述べた。

「開かれた日本にしていくためにはアイデンティティを拡張していけるような『日本教育』が必要なのではないか。『日本』という教科を設定してJOES等で教材を開発し、在外教育施設に向けてオンラインで授業配信を行うといったことに取り組んでもいいだろう。在外教育施設のなかには日本の地方の小規模校に似ている学校が多く見受けられるが、環境的に自校の中ですべてをやるうとするのは困難。身の回りのリソースを学びの学習教材に変えていくコーディネート力やマネジメント力を持った人材や機能等を入れて回していけるといいだろう。特に世界各地にあることを生かし、在外教育施設だからこそ認められる実践を入れていければ在外教育施設の魅力アップにつながるのではないかと」

今回のコミッテイーをオンライン

ンで視聴したJOESの職員からは「外からの視点でJOESの活動に対して定期的にご意見を伺えるのはとてもありがたいがたく勉強になる。たとえ魅力的なアイデアであっても免許や管轄の問題があるなど、改革には多方面での調整が必要になってくることをあらためて感じた。次期中期計画の実現を目指し、まずは原点に戻って仕事を整理し、子どもたちに目を向け、いまでできることからしっかりと取り組んでいきたい」などの声が上がった。

今年の秋、第二回のアドバイザリーコミッテイーの開催が予定されている。

在外教育推進議員連盟、第二十回総会を開催

六月五日(火)、自民党在外教育推進議員連盟(会長・遠藤利明衆議院議員)の第二十回総会が開催された。海外子女教育振興財団(JOES)は、グローバル人材の育成に向けて、日本貿易会や日本在外企業協会と連携し、関係省庁などに振興法基本方針に基づき在外教育施設の教育環境のいっそうの拡充を継続的に求めている。今回は、日本人学校運営委員長

会および補習授業校運営委員長を代表して、三菱商事株式会社の柏木豊代表取締役常務執行役員が出席し、現場での経営・運営課題などを踏まえた要望が出された。

JOESからは綿引理事長が「在外における新たな教育資源確保に向けた特別免許状付与の仕組みづくり」「安定した在外経営、国内への還元を目指した幼稚部への派遣教員研修制度適用拡大・教育実習制度適用」「多様性あふれた豊かな学びを実現すべく現在存在しない子ども向け日本語、継承日本語教材作成」を特にお願ひし、世界の先端で日本の教育が試される在外教育施設において「新たな教育資源・新たな教育の場・新たな学び方」が展開できるよう切望した。

「Panda杯 全日本青年作文コンクール2023」募集開始

主旨 ふだん感じている中国に対する思いやエピソードなどを素直に綴り、経験や考えを発信する。テーマ @Japan わたしと中国文字数 一六〇〇字以内。応募資格 十六〜三十五歳の日本人(日本在住者に限る)。応募期間 五月八日〜九月三日

詳細 中国外文局アジア太平洋広
報センター東京支局募集係

[http://www.peoplechina.com.cn/
tjk/pandazw/](http://www.peoplechina.com.cn/tjk/pandazw/)

第十五回日本語大賞 (日本語検定委員会)

目的 日本語の美しさや言葉の力
を見直し、日本語で正しく表現
できる楽しさや喜びを感じる。

テーマ 「推し」の言葉

※作品には独自のタイトルをかな
らずつけること。

募集対象 小学生～高校生、一般
募集期間 六月一日～九月十五日

*九月十六日消印有効

詳細・問い合わせ先・応募先

NPO法人日本語検定委員会
日本語大賞係

<https://www.nihongokentei.jp>

JICA国際協力中学生・ 高校生エッセイコンテスト 二〇二二

目的 身近な世界との接点から、
私たちは何ができるか、どう行
動すべきかを考える。

テーマ 地球に生きる私たち―未
来へつなげるために―

募集対象 中学生・高校生

募集期間 六月七日～九月十三日
主催 独立行政法人国際協力機構
詳細・問い合わせ先

公益社団法人青年海外協力協会内
JICA国際協力中学生・高校
生エッセイコンテスト全国運営
事務局

[https://www.jica.go.jp/niroba/
program/apply/essay/collect/](https://www.jica.go.jp/niroba/
program/apply/essay/collect/)

九月以降、月刊『海外子女 教育』は「JOESマガジ ン」に移行 (海外子女教育振興財団)

海外子女教育振興財団が設立さ
れた一九七一年から発行し続けて
きた本誌『海外子女教育』ですが、
本年八月号をもって終刊とし、九
月以降はウェブ版「JOESマガ
ジン」に移行します(本財団ウェ
ブサイトで運営。購読無料)。

媒体は変わりますが、記事の基
本の方針はこれまでの流れを受け
継ぎ、動画をとり入れるなど新た
な試みも加えながら読者の皆さま
のご期待にこたえていく所存です。
よりよいマガジンになるよう
「不易流行」をモットーに心して
まいります。引き続きご愛顧のほ
ど、よろしくお願い申し上げます。

帰国生のための国内学校 説明会・相談会(オンライン ・名古屋会場)開催 (海外子女教育振興財団)

海外から本帰国または一時帰国
された小学生～高校生とその保護
者を対象に、帰国後の進学に関す
る学校情報や相談の場を提供する
ことを目的として二〇二二年から
開催しています。

今年度はオンラインおよび名古
屋会場で実施する予定です。

●オンライン 五月～九月末特
設サイト上にて

●名古屋会場 七月二十五日ウ
ェブ版あいち(愛知県産業労働
センター)

なお、参加の申し込みや開催状
況等の詳細はウェブサイトで案内
するほか、FacebookやTwitter
メールマガジンでも配信していま
す。ふるってご参加ください。

詳細については左記のウェブサ
イトをご覧ください。

<https://www.joes-event.jp>

海外で使用する教科書の 無償配付について (海外子女教育振興財団)

は(除く)の日本国籍を持つ小・中
学生は無償で教科書を受け取るこ
とができます。

ただし、現地到着当初に使用す
る教科書は海外では用意されてい
ませんので、かならず出国前に海
外子女教育振興財団で受け取っ
てください。

その後の海外滞在中の教科書に
関しては在留地を管轄する在外公
館(大使館・総領事館等)が配付
を統括しています。

現地に到着しましたら、速やか
に在外公館に「在留届」を提出し、
教科書受領のための手続きを行っ
てください。

詳細については左記のウェブサ
イトをご覧ください。

<http://www.joes.or.jp/kyokasho/>

新規に入会維持会員

- ・株式会社KADOKAWA
- ・静岡聖光学院中学校・高等学校
- ・広島県立広島観智学園高等学校
- ・暁中学校・高等学校

八月十四日夏季休業のお知らせ

(海外子女教育振興財団)
海外子女教育振興財団は八月十
四日を夏季休業日といたします。

海外滞在予定が一年以上(永住

WHAT WE VALUE

私たちの使命は、未来を創ることである

WHAT WE DO

私たちの仕事は、課題を解決することである

WHAT WE MODEL

私たちの創造の源は、チームワークアプローチである

私たちが大切にしているもの

「未来を創る子どもたち」のために、教育の支援を通して社会の期待に応える事業を展開します

私たちの役割

学校教育・家庭教育の最適化に向けて、共に取り組みます
教育の場を活かし国際交流・国際相互理解の発展に、共に取り組みます

along with.....

子ども
保護者

- 子どもがどこにいても安心して学べる場の提供に貢献します
- 子ども一人ひとりの可能性や個性、能力を十分に伸ばせる学習環境づくりに貢献します
- 家庭教育を支え、自ら進んで学ぶ意欲を育むことに貢献します

JOES
全ての職員

- 私たちは、個人として尊重し合い、家族に対する責任が十分に果たせるように努力します
- 私たちは、個性豊かなプロフェッショナル集団を目指すとともに、互いを尊敬し活力あふれ充実した仕事ができるように協働します
- 私たちは、建設的提案を自由闊達に論議できる環境を創ります

学校
教員

- グローバルな視点を持った教員育成・活用に貢献します
- 「在外ならではの教育環境」を最大限に活かし、子ども・教員にとって魅力ある学校創りに貢献します

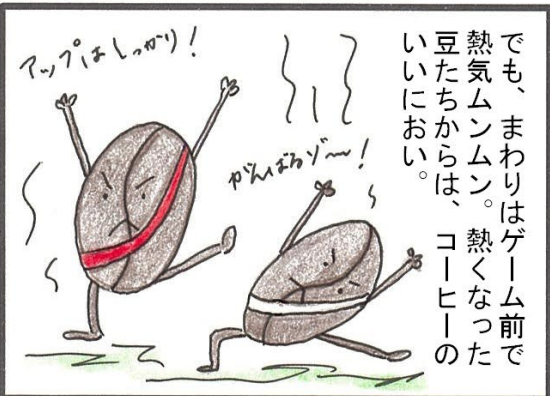
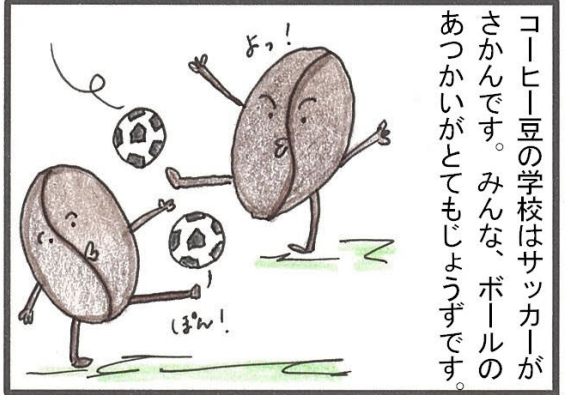
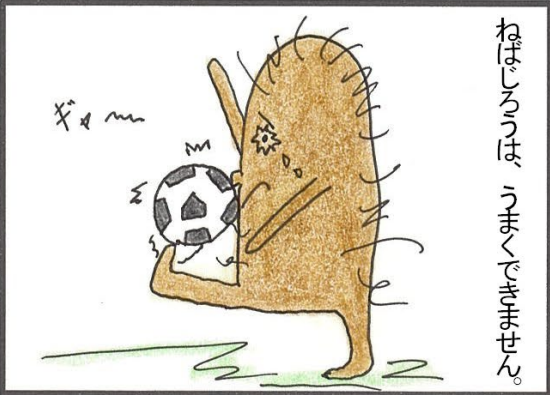
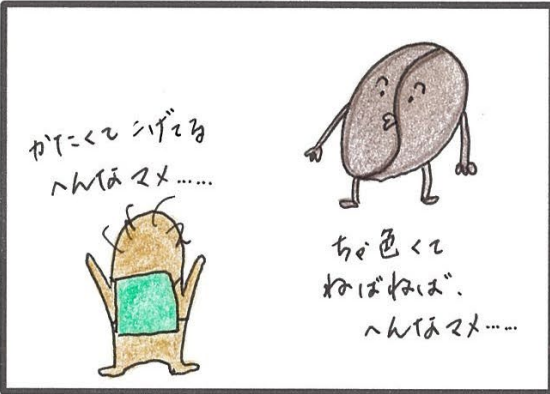
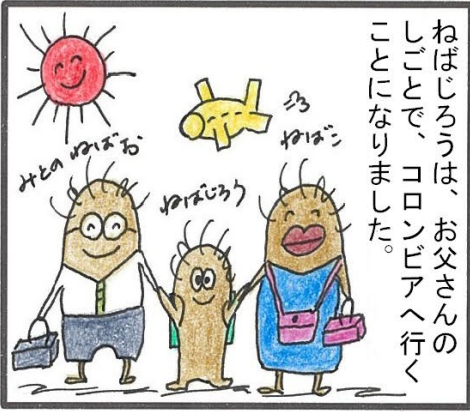
社会

- 世界中の課題を念頭に、真に平和で豊かな社会を実現できる担い手の育成に貢献します
- 未来のコモンセンスを創造する原動力となる担い手の育成に貢献します

企業
団体

- 勤務者が安心して海外での仕事に取り組めるよう、在外教育・帰国子女教育に関する企業サポートに貢献します
- 企業・団体の次世代を担うグローバル人材を輩出することに貢献します

なっとうねばじろう コロンビアへ行く





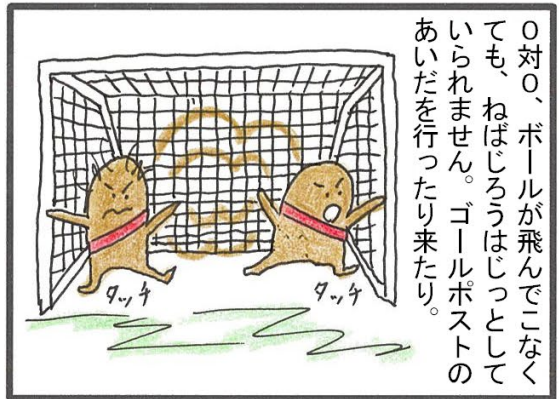
先生は、はりきるねばじろうを見て、ゴールキーパーをさせることにしました。



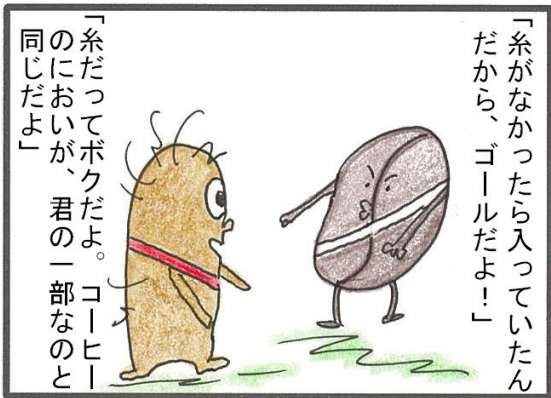
ねばじろうは目がさえてきて、動きまわりたくなりました。コーヒーのにおいで元気になったのです。



とつぜんのシュート!
ボールが飛んできました!



0対0、ボールが飛んでこなくても、ねばじろうはじっとしていられます。ゴールポストのあいだを行ったり来たり。



「糸だつてボクだよ。コーヒーのにおいが、君の一部なのと同じだよ」

「糸がなかったら入っていたんだから、ゴールだよ!」



ボールはゴールの前でピタリ。ゴールポストを行き来したときについた糸のネバネバがシュートをさえぎったのです。



先生が言いました。

編集後記

毎年夏の恒例特集、ミュージアム。毎回、「こんなに魅力的なところがあるんだ!」とワクワクする。そして、一生かけてもすべてを回るのはムリで、まだまだ知らない館が山ほどあるのだろうかあと、ため息が出る。今年も残り6カ月、あといくつ行けるかな、どこに行こうかな。(松)
 ※残念だが、外国人に対する人権を配慮した労働環境や入国管理が実現される道は遠のいた。差別意識やエスノセントリズムが横たわっているように思わざるを得ない。でもさあ、海外に住む子供たちが自分の母国を「外国人を差別する恥ずかしい国」と思わなくてすむ国になろうよ。(然)
 ※終刊号を目前にして、性教育の特集をお送りすることとなった。編集部としてはひとつの挑戦であるが、企画自体は時代の要請ともいえよう。グローバルな視点を配し、様々な考え方を提供できたのではないかと思う。子どもの想像力は実に豊かだ。ご家庭で対話する際の一助となれば幸甚である。(鳥)

8月号「特集」の予定は…

- 日本の文化やことばの魅力と難しさ
- 受入校を取材して

2023年7月号 No.605

発行 2023年7月1日

発行人 綿引 宏行

編集人 鳥田 誠一

公益財団法人
発行所 海外子女教育振興財団

〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4
愛宕東洋ビル6階

制作協力 Roots International

(株)東京美術

※無断での改変・再販を禁ず。

■ 投稿募集ほか ■

本誌への投稿や関連情報の提供を随時受けつけています。

お名前とご連絡先を明記のうえ、「月刊『海外子女教育』編集部」宛てとして、E-mail、FAX、郵便のいずれかでお送りください。

◎海外・帰国子女教育、国際教育関連の論文やエッセイ、研究レポート

◎海外・帰国子女教育、国際教育関係の研究発表会などの催しのご案内

◎連載「家族/クロスカルチャー」取材対象家族を募集しています。

海外生活にまつわるご家族のエピソードをお聞かせください。

◎「みんなの広場」タイトル文字、作文・詩・短歌・俳句、習字・イラストなど。

大人のかたの投稿（1200字以内）も大歓迎です。

※掲載・不掲載にかかわらず、作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

※掲載作品に関する著作権は本財団に帰属することとします。

※二重投稿はご遠慮ください。

※お知らせいただいた個人情報は、作品掲載以外の目的では利用しません。



❖かつて愛用していた原稿用紙とフィルムカメラ。いずれも使わなくなって久しい。この写真はスマホで撮り、文章はキーボードで打っている。特集2で書かれている通り、「自筆原稿」というものはなくなった。あ、そうだ！取材メモだけはいまでも紙に鉛筆で走り書きだ。(淳)

1都1道2府43県めぐり クイズ解答

- ①C ②D

本誌へのご意見・ご感想をお待ちしております。

海外子女教育振興財団 月刊『海外子女教育』編集部

●E-mail kikanshi@joes.or.jp

●TEL 03-4330-1350 / FAX 03-4330-1355

●URL <https://www.joes.or.jp>

★ ユニヴァプレス

<https://univpressnews.com/>



東大合格者速報でおなじみの大学通信が発信する学校情報。わりと真面目に教育と学校とその他の情報について発信しています。

WEB限定記事

- 生徒が主体的につくりあげる駒場東邦の学校行事修学旅行先はプレゼン大会を通じて自分で決める!
- 日本一「面倒見の良い」女子大学、岐阜女子大学に行ってみた!
- 「福祉」ってなんだろう? 東北福祉大学で聞いてみた。
- 専門家に聞いた! 理学療法士ってどんな仕事? ...etc



学びを未来へ

大学通信

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3
TEL.03-3515-3591(代表) FAX.03-3515-3558
<https://univ-online.com/>

大学通信の情報力を集結した

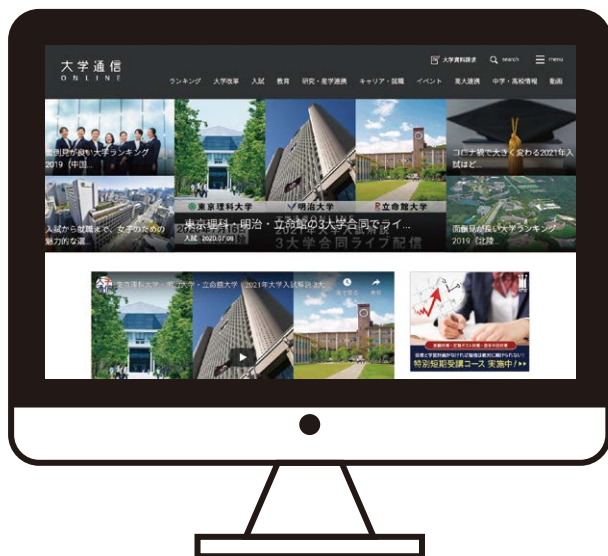
大学通信

O N L I N E

<https://univ-online.com/>

受験シーズンの話題を独占する「高校別大学合格者数」情報をはじめ、大学入試・進学に関する最新データやトピックスを

いち早く公開!



学 び を 未 来 へ

大学通信

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3
TEL.03-3515-3591(代表) FAX.03-3515-3558
<https://univ-online.com/>